TANDD

Web Data Recorder WDR-7

取扱説明書

● WDR-7 本体 ● 付属ソフトウェア WDR-7 for Windows

お買い上げありがとうございます。 取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。

ご注意

本製品を正しくお使いいただくために本書を必ずお読みください。

パソコンの故障およびトラブルまたは取り扱いを誤ったために生じた本製品の故障 およびトラブルは、弊社の保証対象には含まれません。

- -本書の著作権は、株式会社ティアンドデイに帰属します。本書の一部または全部を弊社 に無断で転載・複製・改変などを行うことは禁じられています。
- Microsoft および Windows は米国 Microsoft Corporation の米国、日本およびその他の 国における登録商標です。
- -Windows Vista は、米国 Microsoft Corporation の米国、日本およびその他の国におけ る登録商標または商標です。
- -使用及び表示されている商標、サービスマーク及びロゴマークは株式会社ティアンドデ イ及びその他第三者の登録商標または商標です。"おんどとり"、"TANDD"、"T&D"の 文字、ロゴは株式会社ティアンドデイの登録商標です。
- -本書に記載された仕様・デザイン・その他の内容については、改良のため予告なしに変更することがあります。
- -本書に記載した画面表示内容と、実際の画面表示が異なる場合があります。
- -本書の内容に関しては万全を期して作成しておりますが、万一落丁乱丁・ご不審な点や 誤り・記載漏れなどがありましたらお買い求めになった販売店または弊社までご連絡く ださい。

また、本製品の使用に起因する損害や逸失利益の請求などにつきましては、上記にかか わらず弊社はいかなる責任も負いかねますのであらかじめご了承ください。

- -本製品は一般の民生・産業用として使用されることを前提に設計されています。人命や 危害に直接的または間接的に関わるシステムや医療機器など、高い安全性が必要とされ る用途にはお使いにならないでください。
- -本製品の故障および誤動作または不具合によりシステムに発生した付随的傷害、測定結果を用いたことによって生じたいかなる損害に対しても当社は一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- -本書は再発行致しませんので、大切に保管してください。

付属ソフトウェアの利用規約

■免責事項

- 1. (株) ティアンドデイは、WDR-7 for Windows に関して、動作確認を行っておりますが、全 ての状況下において動作を保証しているわけではありません
- 2. (株) ティアンドデイは、WDR-7 for Windows によりご利用者に直接または間接的損害が生じても、いかなる責任をも負わないものとし、一切の賠償等は行わないものとします。
- 3. WDR-7 for Windows はご利用者へ事前の連絡なしに仕様を変更したり、サービスの提供を 中止する場合があります。その場合、WDR-7 for Windows をご利用いただけなかったり、 ご利用者の方に直接または間接的損害が生じた場合でも(株)ティアンドデイは、いかなる 責任をも負わないものとし、一切の賠償等は行わないものとします。
- 4. (株) ティアンドデイは、WDR-7 for Windows に不備があっても、訂正する義務は負わない ものとします。

■著作権

- 1. WDR-7 for Windows(プログラム及び関連ドキュメントを含める)の著作権は、(株)ティア ンドデイに帰属します。
- 2. WDR-7 for Windows は無償でご利用いただけます。また、友人・お知り合い等、あるいは 企業内・企業間であっても営利を目的しない間柄での再配布は原則として自由です。ただ し、その場合であっても免責事項の規定は配布の相手方に対して効力を有するものとしま す。尚、営利目的を伴う再配布については下記3項に従ってください。
- 3. 転載および雑誌・商品などに添付して再配布する場合には、(株)ティアンドデイの許諾を 必要とします。この場合の再配布については、(株)ティアンドデイ 営業部までご連絡くだ さい。
- 4. WDR-7 for Windows に改変を加えないでください。

安全にお使いいただくために必ずお守りください。

お客様や他の人々への危害や財産への損壊を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただ くために守っていただきたい事項を記載しました。正しく使用するために必ずお読みに なり、内容を良く理解された上でご使用ください。

■使用している表示と絵記号の意味

警告表示の意味

⚠警告	絶対に行ってはいけないことを記載しています。この表示の注意事項を守らないと使用者が死亡または 重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示の注意事項を守らないと使用者が傷害 および 物的損害の発生が考えられる内容を示しています。

絵記号の意味

\bigtriangleup	警告・注意を促す記号です。記号の中や近くに具体的な警告内容が書かれています。 (例: <u>A</u> 感電注意)
\bigcirc	禁止行為を示す記号です。記号の中や近くに具体的な禁止内容が書かれています。 (例: ③水場での使用禁止)
	実行しなければならない行為を示す記号です。記号の中や近くに具体的な指示内容が書かれています。(例: ② 電源プラグをコンセントから抜く)

分解禁止	本製品の分解や改造、修理は自分でしないでください。 火災や感電の恐れがあります。
Q ^{厳守}	本製品を取り付け、使用する際、必ずパソコンメーカーが提示する警告・注意指示に従ってくださ い。
企 発火注意	本製品内部に液体や異物が入ってしまった場合は、すぐに AC アダプタを抜き、使用を中止してく ださい。 そのまま使い続けると火災や感電の恐れがあります。
水場での使用禁止	風呂場など、水分や湿気が多い場所では本製品を使用しないでください。 火災や感電、故障の原因になります。
し 厳守	本体・LAN ケーブル・AC アダプタ等は、お子様の手の届かない所に設置・保管してください。 さわって怪我をしたり、落下すると危険です。
企 発火注意	煙が出たり変な臭いや音がした場合は、すぐに AC アダプタを抜き、使用を中止してください。 そのまま使い続けると、火災や感電の原因になります。
企 発火注意	本製品を落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。与えてしまった場合は、すぐにAC アダプタを抜き、使用を中止してください そのまま使い続けると、火災や感電の原因になります。
企 発火注意	AC アダプタのプラグのほこりなどは、定期的に取るようにしてください。 プラグにほこりがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。
ぬれ手禁止	濡れた手で AC アダプタの抜き差しはしないでください。 感電の原因になります。

Q 厳守	ーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーー
Q 厳守	本製品は一般の民生・産業用として使用されることを前提に設計されています。人命や危害に直接 的 または 間接的に関わるシステムや医療機器など、高い安全性が必要とされる用途にはお使いにな らないでください。
Q ^{厳守}	本製品は防水構造ではありません。 汚れた場合、アルコールを染み込ませた清潔な布で拭いてください。
$\bigotimes_{\underline{K}}$	薬品や有機ガス等により本製品等が腐食する恐れがあります。また、有害な物質が付着することに より人体に害をおよぼす恐れがありますので、薬品や有機ガス等の影響を受ける環境では使用しな いでください。
Q ^{厳守}	LAN ケーブル・AC アダプタは、接触不良が起きないように確実に差し込んでください。
Q ^{厳守}	温度差の激しい環境間を急に移動した場合、結露する恐れがあります。 本製品は周辺温度 : 0 ~ 50℃・湿度 : 20 ~ 80% RH 以下(結露しないところ)で使用してください。 また、CF カードを使用する場合は、CF カードの仕様に従ってください。
	接続ジャックには指や異物を入れないでください。
Q ^{厳守}	静電気による破損を防ぐため、本製品に触る前に身近な金属(ドアノブやアルミサッシ等)に手を 触れ、身体の静電気を取り除くようにしてください。 人体等からの静電気は、本製品の破損やデータを損失・破損の恐れがあります。
	AC アダプタの上に物を載せたりしないでください。 発熱の恐れがあります。
日 厳守	LAN ケーブルを本体から抜くときは、必ずコネクタを持って抜いてください。
	本製品を次のような場所で使用・保管しないでください。 感電や火災の原因になったり、本製品やパソコンに悪影響をおよぼす恐れがあります。 ●直射日光の当たる場所 内部の温度が上がり、火災や故障、変形の原因になります。 ●強い磁界を発生する場所 故障の原因になります。 ■漏水の危険がある場所 故障や感電の原因になります。 ●振動が発生する場所 怪我・故障・破損・接触不良の原因になります。 ●平らでない場所 転倒したり、落下して怪我や故障の原因になります。 ●火気の周辺または熱気のこもる場所

■はじめに

ご注意 i
付属ソフトウェアの利用規約ii
■免責事項ii
■著作権ii
安全上のご注意 iii
安全にお使いいただくために必ずお守りください。 iii
Web Data Recorder WDR-7 とは1
■概要1
■ WDR-7 基本的な機能 2
■ WDR-7 Web ビューア2
■付属ソフトウェア WDR-7 for Windows の基本的な機能 - 3
使用手順5
■基本的な使い方5
信号入力7
信号入力7 ■アナログ信号入力と ON/OFF 信号入力7
信号入力7 ■アナログ信号入力と ON/OFF 信号入力7 ■入力回路8
信号入力7 ■アナログ信号入力とON/OFF 信号入力7 ■入力回路8 アナログ信号入力の処理方法9
信号入力7 ■アナログ信号入力とON/OFF 信号入力7 ■入力回路8 アナログ信号入力の処理方法9 ■アナログ信号入力の測定方法9
信号入力7 ■アナログ信号入力とON/OFF 信号入力7 ■入力回路8 アナログ信号入力の処理方法9 ■アナログ信号入力の測定方法9 ■アナログ信号入力の記録データの形式9
信号入力7 ■アナログ信号入力とON/OFF 信号入力7 ■入力回路8 アナログ信号入力の処理方法9 ■アナログ信号入力の測定方法9 ■アナログ信号入力の記録データの形式9 ■アナログ信号入力の監視10
信号入力7 ■アナログ信号入力とON/OFF 信号入力7 ■入力回路8 アナログ信号入力の処理方法9 ■アナログ信号入力の測定方法9 ■アナログ信号入力の記録データの形式9 ■アナログ信号入力の監視10 ON/OFF 信号入力の処理方法11
信号入力7 ■アナログ信号入力とON/OFF 信号入力7 ■入力回路8 アナログ信号入力の処理方法9 ■アナログ信号入力の測定方法9 ■アナログ信号入力の記録データの形式9 ■アナログ信号入力の監視10 ON/OFF 信号入力の処理方法11 ■ ON/OFF 信号入力の測定方法11
信号入力7 ■アナログ信号入力とON/OFF 信号入力7 ■入力回路8 アナログ信号入力の処理方法9 ■アナログ信号入力の記録データの形式9 ■アナログ信号入力の記録データの形式9 ■アナログ信号入力の監視10 ON/OFF 信号入力の処理方法11 ■ ON/OFF 信号入力の測定方法11 ■ ON/OFF 信号入力の記録データの形式12
信号入力7 ■アナログ信号入力とON/OFF信号入力7 ■入力回路8 アナログ信号入力の処理方法9 ■アナログ信号入力の測定方法9 ■アナログ信号入力の記録データの形式9 ■アナログ信号入力の監視10 ON/OFF信号入力の処理方法11 ■ ON/OFF信号入力の記録データの形式12 ■ ON/OFF信号入力の記録データの形式12
信号入力7 ■アナログ信号入力とON/OFF 信号入力7 ■入力回路8 アナログ信号入力の処理方法9 ■アナログ信号入力の測定方法9 ■アナログ信号入力の記録データの形式9 ■アナログ信号入力の監視10 ON/OFF 信号入力の処理方法11 ■ ON/OFF 信号入力の測定方法11 ■ ON/OFF 信号入力の記録データの形式12 ■ ON/OFF 信号入力による監視設定13 動作環境の確認14

■準 備

WDR-7 の準備	15
■パッケージ内容	15
WDR-7 各部の名称と機能	16
WDR-7 をパソコンに接続する	18
■ LAN ケーブルで接続する	18
■ AC アダプタを接続する	18
ネットワークに接続する	19
■ WDR-7 をパソコンに直接接続して通信する	19
■無線 LAN で通信する	19
ダイヤル接続する	20
■ポイント to ポイント接続(P to P)	20
インターネットに接続する	21
■その他の接続	21
■イーサによる接続	22
■ドメイン名(例:WDR-7.net)を利用する	22
■ LAN でメールを利用する	23
■インターネットへメールを送信する	24

信号入出力をする場合	25
■線材の差し方と外し方	25
■接続方法	26

■ WDR-7 for Windows ネットワーク設定ユーティリティ

WDR-7 for Windows のインストール27
■ソフトウェア(WDR-7 for Windows)メニュー一覧 29
ネットワーク設定ユーティリティ31
■ネットワーク設定ユーティリティを開く31
■ネットワーク初期設定32
■ネットワーク詳細設定34
■設定値を設定・変更する35
■ WDR-7 の時計について36
■その他の機能38

WDR-7 for wINDOWS

WDR-7 for Windows (登録・設定)	39
■ WDR-7 for Windows を開く	39
■設置場所を作成する	40
■設置場所を削除する	41
■チャンネル設定	42
■警報設定	45
■警報メール設定	48
■自動吸い上げ設定	49
■ブラウザ設定	53
■アップロード設定	56
WDR-7 for Windows(通信)	59
■記録開始・停止	59
■記録データ吸い上げ	60
■保存ファイル	61
■現在値モニタ	62
■警報状態	63
■全チャンネルの警報監視を中断する	64
■その他の [通信] メニュー	65
WDR-7 for Windows (表示・ファイル)	67
■自動吸い上げ予定	67
■タスクトレイに移動する	67
■ログの表示	68
■ファイル	68
■フィルタ	69
■ログ受信ダイアログ	69
■確認ダイアログ	70
■ツールバー	70
■分割	70
■ファイルメニュー	70

はじめに

準

FΑQ

マルチスケールグラフ

マルチスケールグラフ71
■マルチスケールグラフを起動する71
■メイン画面の名称とはたらき72
■マウスでグラフを拡大・縮小する73
■データー覧表示74
■データー覧表で最大値へ移動/最小値へ移動する-75
■指定 ch. グラフ表示 ON / OFF75
■ Max. Min. Avg. 計算時間設定76
■記録条件の編集77
■チャンネルデータの並び替え78
■指定チャンネルデータ削除78
■チャンネルデータ結合79
■縦軸表示範囲を設定する80
■スケール、単位の変換81
■グラフの色と線幅を変更する82
■印刷と印刷プレビュー84
■データを保存する85
■データをテキスト形式で保存する85
■保存ファイルを開く86

イベントビューア

イベントビューア	87
■イベントビューアを起動する	87
■メイン画面の名称とはたらき	88
■表示形式を切り替える	89
■その他の表示切り替え	90
■ファイルの情報	90
■複数のデータを開く	91
■複数のデータを1つの一覧表にまとめる	92
■印刷プレビューと印刷	93
■名前をつけて保存する	94
■テキスト形式で保存する	94
■保存データを開く	94

Web ビューア

WDR-7 Web ビューアの操作方法	95
■ WDR-7 Web ビューアを開く	95
■ WDR-7 Web ビューアのメイン画面とメニュー	96
■現在値モニター	97
■グラフ	98
■データリスト	98
■設定値参照	99
モバイルビューア	100

■その他

パソコン側のネットワーク設定の確認と変更方法101
■ LAN 接続の場合 101
再インストール103
■付属ソフトウェア CD-ROM からアンインストールする 103
WDR-7 のリセット(再設定)104

FAQ

困ったときは105
■ネットワーク設定ユーティリティ 105
■ WDR-7 Web ビューア 106
よくある質問 (Q & A)107
■ WDR-7 に関する Q&A 107
■ WEB サーバ機能に関する Q&A 108
■ WEB サイト閲覧に関する Q&A 108
■ネットワークに関する Q&A 108
■インターネットに関する Q&A 110

■製品仕様 / オプション

製品仕様112
■ Web Data Recorder WDR-7 本体 112
■ WDR-7 for Windows [®] (付属ソフトウェア) 114
オプション115
■製品に関するお問い合わせ先116

vi

■概要

Web Data Recorder WDR-7 は、ON/OFF 信号入力 4 チャンネルとアナログ信号入力 4 チャンネルを備え、インターネット、LAN などのネットワークに接続する機能を搭載した計装用ロガーです。

インターネット、LAN を経由して記録データの収集、現在値モニタリング、通報メールの送信などが簡単に行えます。

弊社 Web サイトに掲載している動作確認済みカードは、すでに生産終了となり入手で きない可能性がありますので、ご購入前に各通信カードメーカーへご確認ください。



LAN およびポイント to ポイント接続のイメージ

また、CF カードスロットと RS-232C ポートを搭載しているので、市販の CF カードやモデム等を利用し、 電話回線や無線 LAN に接続できます。遠隔地のデータ収集、WDR-7 の管理がローコストで実現できます。

インターネット接続のイメージ



※ CF タイプのデータ通信カードと RS-232C ポートを同時に使用することはできません。

■使用事例

- 上下水道管理における流量、水位、残留塩素濃度、流入雨水、ポンプ作動状態等の記録、監視
- プラントでの計測機器、制御装置のデータ記録、監視

- 雨量、積雪量、日射、風向、風速等、気象データの収集

■ WDR-7 基本的な機能

アナログ信号と ON / OFF 信号を測定記録

アナログ信号(電圧・4-20mA 信号)と ON / OFF 信号を測定・記録します。チャンネル数はアナログ信号が 4 チャンネル、ON / OFF 信号が4 チャンネルの合計 8 チャンネルです。

目的に合わせた記録方式が選択可能

アナログ信号の記録方式は瞬時値・平均値・ピーク値(最大値または最小値)の3種類、ON/OFF 信号の記 録方式はパルス数・極性変化時の時刻の記録(イベント記録)の2種類があります。記録方式はチャンネル 毎に選択できます。

記録データ大容量

アナログ信号測定では1チャンネルにつき7200個、ON/OFF 信号では1チャンネルにつきパルス数記録で7200個、極性変化時の時刻の記録(イベント記録)で3600個の測定値が記録できます。

監視機能(多彩な通報機能)

上下限値と判定時間を設定し、測定値が設定基準を超えてしまった場合、電子メールで警報を送信できます。 また本体に備えている LED ランプを点灯したり、接点出力を ON にすることができます。接点出力にはアラー ムやランプを接続することが可能です。警報の状態はブラウザでも確認できます。

- 警報メール送信機能は、別途インターネットへ接続できる環境または社内(家庭内)SMTP/POP サーバーを構築していただく必要 があります。

ブラウザで現在値、グラフ表示・設定値の表示

WEB サーバを搭載しているので、ブラウザで現在値の確認、簡易グラフ表示、設定値の参照ができます。

CF カードスロットと RS-232C ポートから様々なネットワーク接続に対応

CF カードスロットに、CF タイプの無線 LAN カード、FOMA、PHS などのデータ通信カードを挿入すること で無線 LAN、ダイヤルアップなどのネットワーク接続が可能です。

RS-232C ポートからモデム、MobilArk、FOMA モジュールアダプタを使用することもできます。

- 使用可能な CF カード・接続機器については、弊社ホームページにて情報を提供しております。

停電時のタイマーカレンダーバックアップ

WDR-7 はマンガンリチウム二次電池を内蔵しています。フル充電状態であれば約5日間停電しても、その後 記録を再開できます。停電前の記録データおよび設定値は、不揮発性メモリにより保存されます。

- フル充電の状態とは、AC アダプタによる電源供給開始から二日間以上経過した状態です。

- 電池容量が充分でない場合は、記録データが失われる場合があります。

■ WDR-7 Web ビューア

Web ブラウザから WDR-7 にアクセスすると、WDR-7 Web ビューアが開きます。

WDR-7 Web ビューアでは現在値と簡易グラフの閲覧、および設定値を参照できます。 - Internet Explorer Ver.6xx 以降

- ブラウザでデータを表示するには、Java ランタイム環境(JRE)がインストールされていて、動作するように設定されている必要が あります。

■付属ソフトウェア WDR-7 for Windows の基本的な機能

付属ソフトウェアWDR-7 for Windowsは、[ネットワーク設定ユーティリティ]、[WDR-7 for Windows]、[マルチスケールグラフ]、[イベントビューア]の4つのアプリケーションで構成されています。記録データは、任意の範囲(期間)を一般的なテキスト形式(CSV 形式等)でファイル化し、Excel や Lotus 等の市販の表計算ソフトや解析ソフトでデータを使用することもできます。

ネットワーク設定ユーティリティ

WDR-7 に IP アドレス (もしくはドメイン) やサブネットマスク、デフォルトゲートウェ イなど、ネットワークを介して通信するための設定を行うツールです。

ネットワーク初期設定

WDR-7 をネットワークに接続するための設定をします。

ネットワーク詳細設定

メールの設定、ダイヤル接続の設定など、さらに細かいネットワークの設定ができます。

WDR-7 for Windows

ネットワーク接続対応計装用ロガー WDR-7 を制御し、利用するためのアプリケーショ ンです。WDR-7 を設置場所として登録し、記録の設定、警報監視の設定や記録データ の吸い上げなどを行うことができます。

設置場所設定

WDR-7の設置場所名を設定し、時刻を合わせる設定をします。

チャンネル設定

チャンネルごと記録方式を設定します。

警報設定

上限値・下限値、通報の出力先などを設定をします。

記録の開始・停止

即時記録か予約記録で記録を開始し、記録を停止できます。

データ吸い上げ

WDR-7 が記録しているデータを取得し、パソコンにデータファイルとして保存します。

ブラウザ設定

Web ブラウザから WDR-7 にアクセスし、データ閲覧を許可する、しないを設定します。

自動吸い上げ

自動的にデータを吸い上げる場合設定します。

アップロード設定

WDR-7 から指定したアップロード先(FTP サーバ)に記録データを転送する場合に設定します。

マルチスケールグラフ

WDR-7 より吸い上げた記録データをグラフ表示するためのアプリケーションです。 (イベント記録はグラフ表示できません)

8ch 分のデータを一括グラフ表示

本体から吸い上げた記録データを最高8チャンネル分まで1つのグラフに表示できます。

マウスで簡単に拡大表示

マウス操作でグラフの拡大・縮小や表示の切り替えが簡単にできます。

グラフデータを一覧データ表示

表示しているグラフデータを一覧表示にすると、最高値・最低値・平均値が色によって区別され表示されます。

任意の期間の最高・最小・平均を計算表示

グラフ画面の各チャンネルデーター覧に表示される最大・最小・平均値を算出する範囲を任意で設定できます。

グラフの印刷プレビューと印刷

画面に表示されているグラフをそのままカラーで印刷できます。プレビュー画面で確認してから印刷ができます。

イベントビューア

WDR-7 より吸い上げたイベント記録のデータを表示するためのアプリケーションです

64ch. 分のデータを同時表示

本体から吸い上げた記録データを最高 64 チャンネル分まで1つの一覧表に表示できます。

印刷プレビューと印刷

プレビュー画面で確認してから印刷ができます。

使用手順

■基本的な使い方



マルチスケールグラフ

最高8チャンネル分の記録データを1つのグラフに表示します。(イベント記録は グラフ表示できません) グラフ画面に表示した記録データを一覧表示にすると、最大値・最小値・平均値 を色別に表示します。 グラフをそのまま印刷したり、グラフの線幅、色などの編集も行えます。 テキスト形式で保存できます。



本説明書

p.87-94

イベントビューア

イベント記録データを最高 64 チャンネル分まで一覧表示できます。 記録データの中から印刷したいチャンネルを指定し、印刷できます。 (最高 4 チャンネル分)

テキスト形式で保存できます。

WDR-7 Web ビューア

現在値の確認と、簡易グラフ(イベント表)によるデータ推移の閲覧、および設 定値の参照

* ブラウザでデータを表示するには、ブラウザ表示には Java 実行環境(JRE=Java Runtime Environment)がインストールされていて、動作するように設定されている 必要があります。 本説明書 p.95-100

■アナログ信号入力と ON/OFF 信号入力

アナログ信号入力

電圧および 4-20mA 信号を測定します。電圧と 4-20mA 信号入力は、付属ソフトウェア WDR-7 for Windows により切り替えます。

	電圧入力時	4-20mA 信号入力時
範囲	$0\sim$ +5V	$0\sim40 { m mA}$
入力インピーダンス	990K Ω	100 Ω
分解能	1.4mV / 1 dig	0.014mA / 1 dig
COM	4 チャンネル共通	4 チャンネル共通
	(装置 GND)	(装置 GND)

ON / OFF 信号入力

信号の変化の回数、または変化した時刻を測定します。本体スイッチの切り替えで、接点(無電圧)及び電 圧の入力が可能です。

- ・接点(無電圧)信号: ON → OFF または OFF → ON
- ・電圧信号:High → Low または Low → High
- ・検出時間:1msまたは30ms

	電圧入力
入力範囲	$0V \sim 25V$
ON(Low)検出電圧	1V 以下
OFF(High)検出電圧	3V 以上
ON / OFF 検出能力	250Hz 以下(1ms 検出時) ON 時間 2ms 以上 / OFF 時間 2ms 以上
電圧入力	フォトカプラによるアイソレーション
接点(無電圧)入力	5V 4.7k Ωでプルアップ(GND 共通)
イベント時刻分解能	1秒

■入力回路

アナログ信号入力回路図



ON/OFF 信号入力回路図



- 線材の準備や、接続の方法などの詳細は p.25-26 を参照してください。

はじめに

アナログ信号入力の処理方法

■アナログ信号入力の測定方法

100ms 周期で A-D 変換を行い、1 秒間の平均値を測定値とします。

■アナログ信号入力の記録データの形式

WDR-7 for Windows で、記録方式を以下の3通りからチャンネル毎に選択できます。

瞬時値記録

設定された記録間隔毎の測定値を記録します。



平均値記録

設定された記録間隔内での測定値の平均値を記録します。



ピーク値記録

設定された記録間隔内での測定最大値、または最小値を記録します。 最大値と最小値のどちらを記録するかは、WDR-7 for Windows で選択できます。



■アナログ信号入力の監視

あらかじめ、WDR-7 for Windows で上限値 / 下限値と、判定時間を設定しておきます。 測定値が上下限値を超えた状態で、なおかつ判定時間を超えた場合警報を発生します。



例:判定時間を3秒間に設定した場合

ON/OFF 信号入力の処理方法

■ ON/OFF 信号入力の測定方法

1 ms 周期で信号の状態(ON または OFF)を検出します。チャタリングフィルタが 30ms の場合、30回以上連続して同じ状態(ON または OFF)の時、信号の極性を確定 します。

チャタリングフィルタがなしの場合はそのつど信号の極性を確定します。

例: チャタリングフィルタを[なし]とした場合



入力回路の応答性により、検出できるパルス幅は2ms以上になります。

例:チャタリングフィルタを [30ms] とした場合



■ ON/OFF 信号入力の記録データの形式

WDR-7 for Windows で、記録方式を以下の2通りからチャンネル毎に選択できます。

パルス数記録

記録間隔内の極性変化の回数を記録します。記録する極性の選択 (ON \rightarrow OFF または OFF \rightarrow ON のいずれか) は WDR-7 for Windows で設定できます。

例:極性の選択を OFF → ON とした場合



記録間隔内で OFF → ON への極性変化 が3回あったので、<3> と回数が記録さ れます。

イベント記録

極性の変化を検出した時刻を記録します。記録する極性の選択はできませんが、WDR-7 for Windows のイベントビューアで、極性に対し表示・非表示が選択できます。



ON → OFF / OFF → ON を検 出した時刻が記録されます。

立ち上がりと、立下りの両方 を記録します。

■ ON/OFF 信号入力による監視設定

WDR-7 for Windows で、監視設定を以下の2通りからチャンネル毎に選択できます。

パルス数による監視

判定時間内の極性変化の回数(パルス数)の和が、上限値(または下限値)を超えた場合に警報を発生します。パルス数の和は判定時間が1~59秒の間では1秒間隔で、1分~60分の間では判定時間の¹/60で更新し、 その都度上限値(または下限値)と比較します。

極性選択・上下限値・判定時間は WDR-7 for Windows で設定します。



極性変化による監視

信号の極性が、選択した極性に変化した時に、判定時間との比較を開始します。選択した極性が判定時間以 上続いた場合に警報を発生します。

極性選択・判定時間は WDR-7 for Windows で設定します。

例:極性選択をOFF → ON とした場合
 OFF → ON……判定時間と比較を開始
 ON → OFF……判定時間との比較を停止



本製品をお使いいただくためには、以下の動作環境が必要です。

■パソコンの動作環境

対応 OS (*1)	Microsoft Windows 8 32/64bit 日本語版 (*2)
	Microsoft Windows 7 32/64bit 日本語版
	Microsoft Windows Vista 32bit (SP1 以降) 日本語版
	Microsoft Windows XP 32bit (SP3 以降) 日本語版
	* WDR-7 for Windows をインストールするパソコンでは、アドミニストレータの権限が必要です。

(*1) インストール時、Administrator (パソコンの管理者)の権限が必要になります。

(*2) Windows 8 をご利用の場合、弊社ソフトウェアは [デスクトップ] 画面での動作のみサポート対象となります。

LAN に接続する場合

パソコンに接続されている HUB に、付属の LAN ケーブルで接続します。

直接パソコンに接続する場合

LAN クロスケーブルを使用しパソコンと WDR-7 を接続します。 - LAN クロスケーブルは付属されておりません。別途ご用意ください。

無線 LAN を使用する場合

無線 LAN カード、無線 LAN アクセスポイント(無線 LAN、HUB 一体型でも可能)を使用します。 - 使用可能な無線 LAN カードについては、弊社ホームページにて随時最新の情報を提供しております。

ダイヤル接続する場合

データ通信カード2枚(WDR-7接続用、パソコン接続用)を使用します。また、RS-232Cコネクタに無線 モデム(PHS、FOMA、DoPa)またはアナログモデムを接続して使用することもできます。 - 使用可能なデータ通信カードについては、弊社ホームページにて随時最新の情報を提供しております。

インターネットを利用する場合

インターネットへの接続環境、回線やプロバイダの契約が必要です。

必要に応じてグローバル IP アドレスやドメインの取得、ドメインネームサーバー等の設定を行ってください。 設定等については、ネットワーク管理者のいる場合は、管理者にご相談ください。また、接続環境等につい てはご加入のプロバイダなどにお問い合わせください。

■パッケージ内容

パッケージには以下のものが含まれております。



Web Data Recorder WDR-7 1 台



付属ソフトウェア WDR-7 for Windows CD-ROM 1枚



LAN ケーブル LN-20W 1 本



AC アダプタ AD-0605 1 個



導入ガイド・保証書 1 部

WDR-7 各部の名称と機能

〔正面〕



電源モニタ LED	電源が入っている時に点灯	
ON/OFF 信号警報モニタ LED	警報時に点灯 (WDR-7 for Windows で点灯する・しないの設定可)	
アナログ信号警報モニタ LED		
ON/OFF 入力切替スイッチ	電圧入力(isolation)と接点(無電圧)信号入力(COM)の切替 ※ 1	
REC LED	記録の状態を表示 記録停止(記録データ無効)…消灯 記録停止(記録データ有効)…点滅(0.25 秒点灯・0.25 秒消灯・1 秒点灯) 記録中	
ExtOut LED	外部出力が ON の時点灯	

※1: 電圧入力にした場合、フォトカプラによるアイソレーションとなります。
 接点(無電圧)信号入力にした時は、5V プルアップ、共通 GND となります。

準備

〔底面〕



アナログ信号入力端子	0 ~ +5V または 0mA ~ 40mA のアナログ信号入力信号を接続可能
ON/OFF 信号入力端子	min : 0 ~ max : +25V までの ON/OFF 信号を接続可能
+5V電源出力端子	センサなどに電源を供給。20mA まで供給可能
外部出力端子	接点出力。警報時に ON
	(WDR-7 for Windows で出力する / しないの設定可)
COM 端子	装置の GND(入力信号の COM 端子と共通です)

〔側面 - 左〕

〔側面 - 右〕



RS-232C コネクタ	モデム接続専用シリアルインターフェイス
イーサネットコネクタ	10Base-T/100Base-TX イーサネットコネクタ
	LAN ケーブル接続
AC アダプタ用ジャック	付属の AC アダプタ接続
CF カードスロット	CF カードを接続
RESET ボタン	出荷時の状態に戻す時に使用

*使用可能なモデム・CFカードについては、弊社ホームページにて情報を提供しております。

WDR-7 をパソコンに接続する

WDR-7 を無線 LAN で利用する場合でも、まず、WDR-7 を有線接続し、ネットワーク初期設定等を行う必要があります。

ケーブル等は接触不良にならないように、確実に差し込んでください。

■ LAN ケーブルで接続する



ご利用になる LAN ケーブルによって接続方法が異なります。接続イメージ図(p.19)を参照してください。

- 付属 LAN ケーブルをご利用の場合 HUB を経由してパソコンに接続
- LAN クロスケーブルをご利用の場合 直接パソコンに接続

■ AC アダプタを接続する



▲注意

- 付属の AC アダプタ以外は使用しないでください。火災等が発生する恐れが あります。
- AC アダプタは、AC100V コンセントへ差し込んでください。他の電圧に差し 込んだ場合、火災等が発生する恐れがあります。
- AC アダプタを抜き差しする時は、水滴が付着した状態または濡れた手でプラ グに触れないでください。感電する恐れがあります。

準

備

ネットワークに接続する

WDR-7をネットワークに接続するには、次のような方法があります。ご使用する ネットワーク環境に合った接続方法を選んで設置してください。

- ケーブルなどは接触不良にならないように確実に差し込んでください。

接続例



■ WDR-7 をパソコンに直接接続して通信する

付属の LAN ケーブルではなく、市販の LAN クロスケーブルをご用意ください。

接続例



■無線 LAN で通信する

WDR-7 に無線 LAN カードを挿入すると、LAN の配線が難しい場所でも通信ができます。 接続例



▲注意

- 通信カードを抜き差しする際は、AC アダプタを抜いた状態で行ってください。

- 使用可能なデータ通信カードについては、弊社ホームページにて情報を提供しております。

ダイヤル接続する

WDR-7 とパソコンにデータ通信カードを挿入すると、電話回線を使用して通信ができます。(パケット通信では以下の構成は使用できません。)

- 通信カードは接触不良にならないように確実に差し込んでください。

■ポイント to ポイント接続 (P to P)

接続例



①ホスト PC 側よりダイヤルアップ接続(電話発信)を行います。

②通信事業者を経由して WDR-7 が着信し、ダイヤルアップ接続(ポイント to ポイント接続)が確 立します。

③ホスト PC は WDR-7 へ割り当てられた IP アドレス(またはドメイン)へアクセスします。

④アクセスされた WDR-7 はアクセス元であるホスト PC に対してデータを送信します。

▲注意

- 通信カードを抜き差しする際は、AC アダプタを抜いた状態で行ってください。
- 使用可能なデータ通信カードについては、弊社ホームページにて情報を提供しております。
- CF タイプのデータ通信カードと、RS-232C ポートは同時に使用できません。

ダイヤルアップ接続でご利用の場合は、ダイヤルアップ接続設定の手順(.pdf)をご覧ください。

準

備

インターネットに接続する

WDR-7 をインターネットへ接続して利用する場合は、別途インターネットへの接 続環境、回線やプロバイダの契約、グローバル IP アドレスやドメインの取得、ド メインネームサーバーやルーター等の設定が必要になります。

設定等については、ネットワーク管理者がいる場合は、管理者にご相談ください。 また、グローバル IP アドレスやドメインの契約については、ご契約のプロバイダ へご相談ください。

接続方法は、次のような方法があります。ご使用するネットワーク環境に合った接 続方法を選んで設置してください。



インターネット接続のイメージ

■その他の接続

RS-232C コネクタと FOMA モジュールアダプタを組み合わせた場合は、FOMA LAN 接続に対応します。

ビジネス Mopera アクセスプレミアムで使用することが出来ます。

▲注意

- ビジネス Mopera アクセスプレミアムについては NTT ドコモにお問い合わせください。
- mopera アクセスプレミアムの着信接続には対応していません
- 固定 IP アドレス(グローバル IP)が必要です。

■イーサによる接続



WDR-7 に割り当てたグローバル IP アドレスにより WDR-7 にアクセスします。
 インターネットプロバイダやルーターを経由して、WDR-7 を呼び出します。
 アクセスの要求を受けた WDR-7 は、アクセス元のパソコンに対してデータを返します。

■ドメイン名(例:WDR-7.net)を利用する

接続例



① WDR-7 に割り当てたドメイン名(例:WDR-7.net)により WDR-7 にアクセスします。

② URL欄に入力されたドメイン名は、DNSサーバでIPアドレスに変換され、WDR-7を呼び出します。

③ アクセスの要求を受けた WDR-7 は、アクセス元のパソコンに対してデータを返します。

準

備

■ LAN でメールを利用する



- ① WDR-7 から SMTP サーバへアクセスし、SMTP サーバに対してメールを送信します。
- ② WDR-7 から送信されてきたメールは、SMTP サーバによって宛先に応じた POP サーバへ配信されます。
- ③ SMTP サーバから配信されたメールは POP サーバによって受取られ、メールアドレス毎のメール ボックスに保存されます。
- ④ パソコンはメールが保存されている POP サーバにアクセスし、メールボックスからメールを受信します。

▲注意

- メールを LAN で利用する場合には、LAN 上に SMTP サーバ(送信側)と POP サーバまたは IMAP サーバ(受信側)を設置する必要 がありますので、ご注意ください。





- WDR-7 からルーター・プロバイダーを経由して、インターネット上に存在する SMTP サーバへ アクセスします、SMTP サーバに対してメール送信を行います
- WDR-7 から送信されてきたメールは、SMTP サーバによって宛先に応じた POP サーバへ配信されます。
- ③ SMTP サーバから配信されたメールは POP サーバによって受取られ、メールアドレス毎のメー ルボックスに保存されます。
- ④パソコンはメールが保存されている POP サーバにアクセスし、メールボックスからメールを受信 します。

▲注意

- インターネットへ接続する際には、ルーター(LAN)側の設定を行ってください。

準

備

信号入出力をする場合

■線材の差し方と外し方

初期設定などが済み、信号の入出力をする場合、接続方法(p.26)を参照の上、下記の 手順に従って線材を正しく差してください。線材を外すときも無理に引っ張ったりしな いでください。

- **1.** ON/OFF 信号入力信号に電圧を入力する時は、結線する前に、本体正面の入力信号ス イッチを < 電圧入力 > 側に、接点信号を入力する時は < 接点入力 > 側に切り替えてく ださい。
- 2. 配線用の単芯の線材を別途用意し、被覆は 10mm ほどはぎます。
- **3.** ドライバやピンセットなどを使い、本体底面の端子台のボタンを押しながら、差込口 に線材を差し込みます。
- **4.** 線材を抜く時も、ドライバやピンセットなどでボタンを押しながら、線材を外します。



入出力端子台:φ 0.32 ~ 0.65mm の単線 COM 端子台: φ 0.5 ~ 0.9mm の単線

▲注意

- ・アナログ信号入力端子は4チャンネルのグランドが共通になっているので、入力ケーブルを 接続する場合は、各信号のグランドが同電位であることを確認してください。
- ・入力ケーブルを信号源に接続したまま本体から外し、放置しないでください。他の信号と接触するとショートする恐れがあります。



アナログ信号入力の接続例

電圧と4-20mA 信号入力の切り替えは、付属ソフトウェア WDR-7 for Windows より行います。



ON/OFF 信号入力の接続例

例:センサが電圧出力 / 1ch に接続の場合

結線前に本体正面のスイッチ <1ch>を < 電圧入力(isolation)> 側に切り替えてから、線材を端子台に差し込んでください。



例:センサが接点(無電圧)出力 / 1ch に接続の場合

結線前に本体正面のスイッチ <1ch>を < 接点入力(COM)> 側に切り替えてから、線材を端子台に差し込ん でください。



準

備

WDR-7 for Windows のインストール

付属ソフトウェア WDR-7 for Windows をインストールします。

WDR-7 for Windws は [ネットワーク設定ユーティリティ]、[WDR-7 for Windows]、 [マルチスケールグラフ]、[イベントビューア] の 4 つのアプリケーションで構成 されています。

本製品付属のソフトウェアは、"Windows 8/7/Vista" に対応しています。 "Windows 8/7/Vista" へのインストール画面レイアウトは "WindowsXP(SP3)" の インストール画面レイアウトに酷似しています。付属の取扱説明書に記載されてい る "Windows XP(SP3)" でのインストール方法を参照し、画面メッセージに従って インストールしてください。ソフトウェアの操作に関しましては、取扱説明書に記 載されている注意事項を参照してください。

Windows® は正常に動作しますか?

Windows が正常に動作しないと、ソフトウェアが正常にインストール、または起動できないことがあります。

アプリケーションを終了してください。

他のアプリケーションが動作している場合はすべて終了させてください。ウィルスチェックプログラム等の 常駐ソフトがありましたら、終了させてください。

▲注意

-WDR-7 for Windows をインストールするパソコンでは、アドミニストレータ(パソコンの管理者)の権限が必要です。

1 Windows を起動します。

- **2.** 付属の CD-ROM をパソコンの CD/DVD ドライブにセットします。しばらくするとインストールプログラムのウィンドウが開きます。
 - 自動的にインストールプログラムの画面が開かない場合は、CD/DVD ドライブをダブルクリックして、手動で起動してください。
 - CD/DVD ドライブをダブルクリック後、CD-ROM のフォルダ内が表示された場合、CD-ROM 内の [start.exe] をダブルクリックして ください。



- **3.**[ネットワーク設定ユーティリティのインストール]を選択し、[実行]ボタンを クリックすると、インストールが開始します。
- 4. 内容を確認しながら、指示に従ってインストールを行ってください。
- 5. インストールが完了すると Windows のスタートメニューのプログラムに WDR-7 for Windows が登録されます。

■ヘルプの使い方

ソフトウェアの使い方はソフトウェアの中のヘルプで詳しく説明しています。 メニューバーの[ヘルプ]から、[目次]、[キーワード]、[検索]のいずれかのタブ をクリックし、わからない語句を検索できます。



目次

分類されたトピックをクリックすると説明が表示されます。

キーワード

キーワードリストよりキーワードを選択し、[表示]ボタンをクリックすると説明が表示されます。

検索

キーワードを入力し、[検索開始]ボタンをクリックすると検索結果が表示されます。リストよりキーワード を選択肢、[表示]ボタンをクリックすると説明が表示されます。

各ダイアログボックスにある [_____] ボタンをクリックすると、ダイアログボックス内の説明が表示されます。



■ソフトウェア (WDR-7 for Windows) メニュー一覧


ネットワーク設定ユーティリティ

WDR-7 をお買い上げいただいた直後は、ネットワーク設定ユーティリティで、ネットワークの初期設定を行います。

▲注意

- ・ネットワーク設定ユーティリティは、同一ネットワーク(同一のブロードキャストドメイン) 内で、必ず1台のパソコンから起動してください。
- ・複数のパソコンから、同時にネットワーク設定ユーティリティを起動すると、正しい動作を しない場合があります。
- ・外部のネットワークに接続してしまうと初期設定が行えません。

■ネットワーク設定ユーティリティを開く

Windows[®] のスタートメニューのプログラムの中から、[WDR-7 for Windows] - [ネット ワーク設定ユーティリティ] をクリックすると起動します。



ネットワーク初期設定(タブ)

IP アドレスやサブネットマスクの設定を行います。

ネットワーク詳細設定(タブ)

WDR-7のIPアドレス、サブネットマスク、ゲートウェイアドレスの設定や、通信環境の設定 など、さらに詳細な設定を行います。

-291-0-0408 WDR-7088	現大定 ネットワークロは超大定 結果	
HPFLX.	97391723 MAC7FL2	R #

ネットワーク初期設定で、IP アドレスやサブネットマスクの設定を行います。

1 WDR-7 を [ネットワーク設定ユーティリティ] が起動しているパソコンと同一のネットワークに有線で接続してください。(p.18 参照)

▲注意

- ご購入直後の WDR-7は、すべて同じ IP アドレスになっていますので、いくつも接続してしまうと、同じ IP アドレスの WDR-7 が同じネットワーク内に存在してしまいます。ご購入直後の WDR-7 は1 台ごとに接続して、設定を行ってください。

- **2.** [ネットワーク初期設定]タブをクリックし、<検索>ボタンをクリックすると、 WDR-7を検索し、接続されている WDR-7 のリストが表示されます。
- 3. 設定を行う WDR-7 の IP アドレスをリストから選択し、ダブルクリックするか、[設定変更]ボタンをクリックすると、ネットワーク設定の画面が表示されます。

- 出荷時状態の WDR-7 は IP アドレス = 192. 168. 1. 200 サブネットマスク = 255. 255 .0.0 と表示されます。

- MAC アドレスは、WDR-7 本体背面のシールに記載されています。



検索されない場合

- パソコンと WDR-7 が正しく接続されているかチェックしてください。

- ネットワークケーブルの種類やハブの電源などをチェックしてください。

- ネットワーク環境によっては、パソコン側の IP アドレス・サブネットマスクなどのネットワーク設定を変更しないと検出できない場合があります。[パソコン側のネットワーク設定の確認・変更方法](p.101-102)を参照してください。
- 未設定の無線 LAN カードは接続しないでください。

WDR-7 for Windows ネットワーク設定ユーティリティ **4**.[ネットワーク設定]の画面で、お客様のネットワーク環境に合った IP アドレスとサブネットマスクを入力します。



5. ログイン ID とパスワードを入力します。

工場出荷時:ログイン ID= wsc-user パスワード = wsc-passwd

- ここではログイン ID とパスワードの変更はできません。変更はネットワーク詳細設定で行ってください。

6. 入力に誤りがないか確認し、[送信]ボタンをクリックすると[送信完了]のメッセージが表示されます。
 [OK] ボタンをクリックすると設定が完了します。

▲注意

- Windows XP SP3 以降の OS をお使いの場合、[Windows セキュリティの重要な警告] というメッセージが表示される場合があります。 特に問題はありませんので、[ブロックを解除する] をクリックしてください。

■ネットワーク詳細設定

WDR-7のネットワーク設定後、設定値受信およびさらに細かいネットワークの設定ができます。

この設定は、すでに正しい IP アドレスが WDR-7 に設定されていることが前提となり ます。

- 1.[ネットワーク詳細設定]タブをクリックします。
- **2.**[設定値受信]欄に、設定する WDR-7 の情報を入力し、[設定値受信]ボタンをクリックすると、設定値が表示されます。

▲注意

- 今まで通信が成功した WDR-7の IP アドレスまたはドメイン名が [設定値受信の履歴]に表示されます。ここから IP アドレスやドメ インを指定すると、ログイン ID・パスワード・ポート番号が自動的に入力されます。
- ログイン履歴を[無効]にしてある、またはログイン履歴のクリアによりログイン履歴をクリアした場合は[設定値受信の履歴]は表示されません。履歴機能の詳細は p.38 を参照してください。



3. [設定値の履歴] から以前に設定した WDR-7 の IP アドレス、またはドメイン名が検索 できます。IP アドレスまたはドメイン名を選択すると、設定値が表示されます。

■設定値を設定・変更する

1. ネットワーク詳細設定タブ内の [設定変更 ...] ボタンをクリックすると、ネットワーク 詳細設定ウインドウが表示されます。

	973+1+732 255 255 0 0 0545-00 97-1-1-2-1-75-1-1-1-1	N-H wee-passed	
	OHEARE ON OFF DNG#-/OPE/J/Oversy) D DNG#-/OPE/J/Oversy) D SNT#RE O ON OOFF SNT##-/OPE/J/Oversy) D SNT##-/OPE/J/Oversy) D SNT##-/OPE/J/Oversy) D SNT##-/OPE/J/Oversy) D SNT##-/OPE/J/Oversy) D SNT##-/OPE/J/Oversy) D SNT##-/OPE/J/OVERSY D SNT##-/OPE/J/OVERSY D SNT##-/OPE/J/OVERSY D SNT##-/OPE/J/OVERSY D SNT## D SNT## D SNT## D SNT## D SNT## D D D SNT# D SNT# D SNT# D	世話・小 SATTIPE-16年年 SATTIPEZE#S SATTIPEZ#S SATTIPEZ#S	
[送信先]欄 設定する WDR-7 ― の情報を入力する	C F34> C F34> O F34	1 #19947:->> 21 047 0401 HTTP 30 0179947:->> 21 047 0001 0 1 #199482:->>>> ->>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>	- ボタン ① 通信環境設定 ② 設定値の送信 ③ 通信機能の再起動

IP アドレス・サブネットマスク

WDR-7のIPアドレス、サブネットマスクを設定します。

ゲートウェイアドレス

WDR-7のゲートウェイアドレスを設定します。

ログイン ID、ログインパスワード

WDR-7 へのログイン ID とパスワードを設定します。(半角 15 文字まで)

DNS 設定

ドメインの名前解決が必要な場合に、DNS サーバを指定します。

SNTP 設定

SNTP サーバを設定すると、1日に1回 WDR-7内部の時計を補正します。補正処理の内容は WDR-7の状態 により変わります。設定しない場合はデータの時刻が正しくなくなりますのでご注意ください。

- WDR-7 内部の時計については p.36 を参照してください。

- ダイヤル接続の場合、電源の再投入時には補正を行いません。

IP ブロック

指定した IP アドレスからのみアクセスできます。万一、現在設定を行っているパソコンの IP アドレスを設定 しなかった場合、WDR-7 の再起動後はそのパソコンからはアクセスできなくなりますのでご注意ください。

警報メール

SMTP 認証を使用する SMTP サーバ(メールサーバ)を利用される場合は、" 有効 " を選択し、各項目を設 定してください。SMTP 認証が不要な SMTP サーバの場合は、" 無効 " を選択してください。また、POP before SMTP 認証を使用する SMTP サーバ(メールサーバ)を利用される場合は、" 有効 " を選択し、各項 目を設定してください。

- 各項目の設定における詳細は、ヘルプを参照してください。

ポート番号

LAN の環境に合わせて、HTTP、FTP クライアント、DTP クライアントのポート番号の設定を変更できます。 - *工場出荷時の状態*: HTTP=80、FTP=21、DTP=20

時差

WDR-7 内部時計の、GMT(グリニッジ標準時、UTC とほぼ同じ)からの時差を設定します。 - 日本はグリニッジ標準時から+9時間ですので、"+09:00"を設定してください。

2.<通信環境設定>ボタンをクリックし、通信環境の設定をします。

- 通信環境設定は p.37-38 を参照してください。

- ダイヤルアップ接続されるお客様は、ダイヤルアップ接続設定の手順(.pdf)を参照してください。

- 3. [送信先]欄に、WDR-7の情報を入力します。
- **4.** [設定値の送信] ボタンをクリックすると、設定値が WDR-7 に送信されます。
- **5.** [再起動しますか?]という確認メッセージが表示されます。[OK] ボタンをクリックして、通信機能の再起動をしてください。

▲注意

- 再起動しないと設定は有効になりません。

■ WDR-7 の時計について

WDR-7 は内部に時計を保持しています。時計の設定は、WDR-7 for Windowsの[設置場所登録]の[設置場所設定]ダイアログで行います。バックアップ用電池が十分充電されている場合、電源の ON/OFF、WDR-7 のリブート(再起動)を行っても時計は保持されます。

- 設置場所登録は p.40-41 を参照してください。

WDR-7の時計が使用される主な機能

予約スタート、記録全般、吸い上げファイル名、警報発生時刻、アップロード開始時刻

SNTP サーバを設定すると、1日1回 SNTP サーバと通信を行い、時計を補正しますが、 WDR-7の状態により処理内容が以下のように変わります。

WDR-7 の状態	補正(処理内容)
記録停止中	時計合わせを行います
記録中	記録間隔が1分以上の場合、時計合わせを行いますが、記録間隔の 1/2 以上のズ レが発生する場合は時計合わせを行いません。 記録間隔が1分未満の場合は時計合わせを行いません。
予約開始時刻待ち (記録待機中)	記録中と同じです。
別の処理を実行中	別の処理が終了するのを待って時計合わせを行います。
ダイヤルアップ接続で 通信する WDR-7	SNTP サーバと時計合わせを行いません。代わりに[設置場所登録]、[設置場所設定] のアクセス方法で、 "通信時にこの PC の時計に合わせる "を有効にすると PC の 時計に合わせます。

■通信環境設定

ネットワーク詳細設定ダイアログ内の < 通信環境設定 > ボタンをクリックすると、設定ダイアログが表示されます。

お客様の通信環境に合わせて、[ダイヤル設定]グループ、[無線LAN設定]グループ、[メール用通信環境の設定]グループの設定を行ってください。



1. パソコンからダイヤルアップ接続する場合は、[ダイヤル設定]グループを設定します。

接続設定

LAN が使用できない場所に設置する場合等に、電話回線を利用して WDR-7 と通信するための設定です。 接続しない……LAN で使用する場合選択してください。 COM ポート… RS-232C ポートの接続した機器でダイヤル接続します。通信速度を設定してください。 CF カード…… CF カードスロットに接続した機器でダイヤル接続します。

- 上記の接続設定で COM ポートまたは、CF カードを選択した時は、通信毎にパソコンのアプリケーションからダイヤルアップ接続し、 WDR-7 が着信を受けます。WDR-7 から FTP アップロード機能を使用する際は WDR-7 側からプロバイダへ回線を接続します。

ダイヤルアップ接続でご利用の場合は、ダイヤルアップ接続設定の手順(.pdf)をご覧ください。

2.CF カードスロットから無線 LAN を利用する場合は、[無線 LAN 設定] グループの " 使用する " を選択し、設定してください。

3.WDR-7 から回線を使用してダイヤルアップし、プロバイダに接続するための設定を [メール用通信環境の設定]グループで行います。

SMTP 通信ルート

LAN 使用………WDR-7 から警報メール等を発信する際、電話回線を使用しない場合選択してください。 ダイヤル接続使用… WDR-7 から警報メール等を発信する際、電話回線を使用する場合選択してください。

- [ダイヤル設定]グループの接続設定が[接続しない]になっている場合はダイヤル接続でメール送信を行うことはできません。

- ダイヤルアップ接続、回線を利用する場合はデータ通信カード又はモデムが必要になります。
- 無線 LAN を利用する場合は無線 LAN カードが必要になります。
- 無線 LAN カードとデータ通信カードは同時に使用できません。
- CF タイプのデータ通信カードと、RS-232C ポートは同時に使用できません。

4.[OK] ボタンをクリックすると、[ネットワーク詳細設定] ダイアログ (p.35-) に戻ります。

■その他の機能:[メニュー]より

履歴機能

ネットワーク設定ユーティリティでは、通信が成功した WDR-7 に対して、履歴を残します。履歴機能を使う と、IP アドレスやログイン ID を毎回入力する手間が省けます。



- ログイン履歴機能を使わない場合は、[無効]にチェックします。ただし、 履歴機能が有効だったときの履歴は残りますので、完全に消去する場 合は[ログイン履歴のクリア]を実行してください。

ログイン履歴のクリア

[ログイン履歴のクリア]を実行すると、確認メッセージ画面が表示されます。[OK] ボタンをクリックすると 完了します。ログイン履歴の消去と同時に、ネットワーク設定値履歴と、警報設定値履歴も消去できます。

通信時間設定

ネットワーク詳細設定の通信は、決まった時間内に通信を行うようになっています。この時間は、ネットワーク環境によって変えることができます。通常は、[1 (速)]です。



- 常に通信エラーが発生したり、データが途中までしか受信できないなど の問題が発生した場合、通信が間に合っていない可能性があります。通 信時間をを2、3、と遅い方へ設定してみてください。

WDR-7 for Windows(登録・設定)

WDR-7 for Windows はネットワーク接続対応計装用ロガー WDR-7 を制御し、利用するためのアプリケーションです。

WDR-7 を設置場所として登録し、記録の設定、警報監視の設定や記録データの吸い上げなどを行うことができます。操作対象の設置場所を選択すると、現在の設定が各タブに分割されて表示されます。設定を変更する場合などは、各タブ毎に設定を行うことが可能です。

▲注意

- それぞれの設定は各タブごとに WDR-7 と通信しないと有効になりません。必ず各タブ内の 送信]ボタンをクリックして、設定内容 を送信してください。(ただし[設置場所設定]、[自動吸い上げ設定]は設定ダイアログの[OK]ボタンで設定されます。)

■ WDR-7 for Windows を開く

Windows スタートメニューの [すべてのプログラム] の中から、[WDR-7 for Windows]-[WDR-7 for Windows] をクリックすると起動します。



WDR-7 for Windows メインウインドウ



■設置場所を作成する:[登録]メニュー

WDR-7 を設置場所として新規に登録します。設置場所名と、設定ユーティリティで割 り当てた IP アドレスやログイン ID などを設定します。また、既存の設置場所から設定 を取得し、WDR-7 for Windows 上に登録することも可能です。

1.登録メニューより[設置場所登録]を選択するか、[設置場所設定]タブ下の[設定画面] ボタンをクリックして、設置場所設定ダイアログを開いてください。

771NE #800	EILE BES INCO ANTE
直焉 里出	122 M /1 8 10
設置規附名	11 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1



[OK] ボタン

設置場所名

WDR-7に名前を付けて登録します。

時計設定

<詳細>ボタンをクリックするとWDR-7の時刻設定ウインドウが表示されます。以下の3通りから選んで[OK] ボタンをクリックすると、設置場所設定ダイアログに戻ります。



パソコンの時刻を設定する…パソコンの時刻に WDR-7 の時刻を合わせることができます。

指定した時刻を設定する……入力した時刻に WDR-7 の時刻を合わせます。

時刻は変更しない………… 上位のダイアログで何らかの設定を行うが、時刻は変更したくない場合に選択 してください。

アクセス方法:LAN / DIAL UP

WDR-7 にアクセスする方法を LAN、または DIALUP のどちらかを選択します。ダイヤルアップで接続する場合は、あらかじめダイヤルアップ接続を作成しておく必要があります。

アクセス設定

設定ユーティリティで WDR-7 に割り当てた IP アドレスを指定してください。その IP アドレスがドメイン名 でアクセスできる場合は、ドメイン名を指定しても構いません。

HTTP ポート、ログイン ID、ログインパスワードを変更しない場合、工場出荷時状態はそれぞれ [80]、[wsc-user]、[wsc-passwd]です。

2. 設定内容を入力後、登録設置場所設定ダイアログで [OK] ボタンをクリックします。

3. 確認メッセージが表示されます。



4. [OK] ボタンをクリックします。登録が完了すると、WDR-7 for Windows のメインウ インドウ左側に、設置場所名がリスト表示され、右側には設置場所の情報が表示され ます。



■設置場所を削除する:[登録]メニュー

登録されている WDR-7 をアプリケーション上から削除する時は、登録メニューより[設置場所削除]を選択します。

■チャンネル設定

WDR-7 はアナログ信号入力(4ch.) と ON/OFF 信号入力(4 ch.) で、計8 チャンネ ル備えており、各チャンネルごとに異なった記録設定ができます。メインウインドウで [チャンネル設定]タブを開くと、設定ダイアログが[アナログ信号入力チャンネル]と [ON / OFF 信号入力チャンネル]で分かれて表示されます。

	H ES ER	•	az gr				
12742 12742 12743 12753	frabe CHI CHC CHC CHC CHC CHC	102,403 7107,51 7107,52 7107,53 7107,53		1041 1041 1041 1041 1041	7308 [7576-1698] X7-4308 EV-10000 EV-2006 EV-10000 EV-2006 EV-10000 EV-2006 EV-10000 EV-2006	***	
	04/08 040 040 040 044	チビンネルモ 単直入力1 単直入力2 単直入力2 単直入力3	10/100 /421(0x -> 007) /563(0x -> 007) /563(0x -> 007) /562(0x -> 007) /562(0x -> 007)	5+90,50498 9- 9- 9- 9- 9- 9-	36-A支通 1953年00年1953年5-808 1953年0日 1953年5-808 1953年0日 1953年5-808 1953年0日 1953年5-808 1953年0日 1953年5-808	paka paka paka paka	───ON / OFF 信号入力 Ch

- 1.メインウインドウで[チャンネル設定]タブを開き、以下の方法からチャンネル設定ダイアログを開いてください。
 - ① 左側のリストから設置場所名を選択し、[設定]メニュー [チャンネル設定] 設定するチャン ネルをクリックする。

7~(14-12) 第三位	新物の	HES MID AN	12(њ.
進二 副司	ENI.	動產種用於產份	-	CONTRACTOR OF A
設置地内E 1001 10710 12710 12710 12710	77 CH1 CH2	管線に加速/ 自動感い上げ建定() プランパ計定型 アッパロード記定型)	1	P1053.75-00 P1053.75040 P1053.75044 P1053.75044 P1053.75044 P1053.75044 P1053.75044 P1053.75044 P1053.7504 P10555.7504 P10555.7504 P10555.7504 P10555.
127.41	044	77053754	1	親長入力に40(2) 目前 親長入力に45(3) 目前 親長入力に44(3)

[チャンネル設定]タブ

② 左側のリストから設置場所名を選択してから、設定するチャンネルを選択。 そのままダブルクリックするか、画面下の[設定画面]ボタンをクリックする。

17日時間を 1.27A2 1.25A2	HR AM	HE Pro	-144	HE WHILE AN	記い上げ記録(ナジウ 記録形式 記録記述	「現た第二 トップ ユオール東京 12/10/0001	D-HERE BV: SOON	-
5084	CH8 CN4	970) 9700	4	#1(0-4V) #1(0-4V)	800g	pol omm pol omm	BV 1:000 BV 1:000	÷
	4 Giv(Cit	1993		(1二)(1)	+++5:-57414	3.0-6	I.C.	.80
	CH4 CH4 CH4	補合入 補合入 補合入 補合入		RA3(04-50FF) RA3(04-50FF) RA3(04-50FF) RA3(04-50FF)	記 (3) (3) (4) (4)	1753.16 1753.16 1753.16 1753.18	000 0013973000 000 0013973000 000 0013973000 000 0013973000	pulo pulo pulo pulo
	411							1
				-508	1 28		89.11	547
						Τ—		

2. チャンネル設定ダイアログで、以下の内容を設定します。

アナログ信号入力のチャンネル設定ダイアログ

restances and	
770777	011
チャンネル名	የታወグ入力1
信号種別	電圧(0~5V)
尼林形式	1019月1日
スケール実施	
QY	0.000
54	5.000
單位	v

[OK] ボタン

Fャンネル読定

On/Off CH1

スケール支持

1/01ス当り 1.000

[OK] ボタン

5,41210

単位

チャンネル名 接点入力1

信号種別 パルス(ON-) チャタリングフィルタ ねし

0.000

pulse

OK 44221 115

アナログ信号入力 CH No.

CH1、CH2 など、現在編集中のチャンネル番号を示します。

チャンネル名

チャンネル名を設定します。

信号種別

センサからの入力信号を[電圧 (0-5V)]、または [4-20mA 信号 (0-20mA)] より選択します。

記録形式

記録の形式を[瞬時値]、[平均値]、[最大ピーク値]、[最小ピーク値]より選択します。

スケール変換

ON / OFF CH no.

センサからの電圧、4-20mA 信号入力を、別の単位系に変換する場合に設定します。

ON / OFF 信号入力のチャンネル設定ダイアログ

8	CH1、CH2 など、現在編集
OFF)	チャンネル名 チャンネル名を設定します。

信号種別

センサからの入力信号を[パルス ON → OFF]、[パルス OFF → ON]、[極 性変化]より選択します。

CH2 など、現在編集中のチャンネル番号を示します。

- [パルス ON \rightarrow OFF]、[パルス OFF \rightarrow ON] を選択した場合、記録及び警報はパルス数になります。

- [極性選択]を選択した場合、警報は極性変化の監視となり、記録はイベント記録 となります。

チャタリングフィルタ

信号が切り替わるとき、ばたついて ON/OFF を繰り返す場合があり ます。これをフィルタリングするかどうかを設定します。[30ms] ま たは [なし] より選択します。

スケール変換

パルス数記録の場合のみ有効です。センサからのパルス数を、別の単 位系に変換する場合に使用します。

単位

変換後の単位を入力します。

3. [OK] ボタンをクリックすると、メインウインドウに戻ります。変更した箇所が赤字で 表示され、[元に戻す] ボタンと[送信] ボタンがアクティブ表示されます。

▲注意

-WindowsXP クラシックをご利用の場合は、赤字になりません。



[元に戻す]ボタン [送信]ボタン

4 他の設定タブへ移る前に、必ず[送信]ボタンをクリックしてください。送信する前に[元 に戻す]ボタンをクリックすると、変更中のパラメータは元に戻ります。

▲注意

- チャンネル設定は WDR-7 に設定内容を送信しなければ、有効になりません。

■警報設定

WDR-7の測定値があらかじめ設定した上限値(または下限値)を超え、なおかつ判定 時間を超えた場合、WDR-7本体の外部出力、警報 LED と共に警報メールを送信して通 知することができます。

警報設定は各チャンネルごとに設定できます。メインウインドウで [警報設定]タブを 開くと、設定ダイアログが [アナログ信号入力チャンネル]と [ON / OFF 信号入力チャ ンネル]で分かれて表示されています。

計画場所品	Avia Of Of Of Of Of	1001488 100146 1102556 1100556 1100556 1100556 1100556 1100556 1100056 110000000000	PREAT PREAT	2911-3941 840.	7774B2 7002	Pyto-HRC HEDRE	Witten.		
	0,00 ()4 ()5 () ()4 ()5 () () () () () ()	100846 (883.71) (883.702 (823.703 (823.703 (823.703)	SPECIAL SPECIA	1841	7842	6:247	HOWE	\$96.073	
	e e igra Bisk som								
	9994 984-589	neest # i e	antes (a	-					

[警報設定]ボタン

[メール設定]ボタン

- 1、メインウインドウで [警報設定]タブを開き、以下の方法から警報設定ダイアログを開 きます。
 - ① 左側のリストから設置場所名を選択し、[設定]メニュー [チャンネル設定] 設定するチャン ネルをクリックする。



② 左側のリストから設置場所名を選択してから、設定するチャンネルを選択。 そのままダブルクリックするか、画面下の[設定画面]ボタンをクリックする。

PLE-MPSPA Analy Die Die Die Die	Tronate Tronate Tronate Tronate Tronate Transition	BARLIN BARLIN CAR	HE THAN	777584. 7889	15/2 18% 10148	THE'S	
Corter All All All All All All All All All Al			501	THE	#1#T	1200	898679R

または[設定画面]ボタン

Ch をダブルクリック

2. [警報設定]ダイアログで、以下の内容を設定します。



Analog · ON / OFF CH No.

現在編集中のチャンネル番号とチャンネル名を表示しています。

[監視する]チェックボックス

警報監視を行う場合はチェックを入れてください。

警報レベル

[上限値]、[下限値]、[判定時間]を設定します。測定値が上下限値を超え、なおかつ判定時間を超えた場合、 警報と判断します。スケール変換後の値で入力してください。

- 判定時間は 1. 2. 5. 10. 15. 20. 30sec(秒)、1. 2. 5. 10. 15. 20. 30. 60min(分)から選択してください。

- 極性変化の場合は、上限値・下限値は不要です。指定極性が監視時間連続すると警報と判断します。

警報出力先

警報発生時にどのように通知するかを設定します。

接点出力…… WDR-7本体の接点出力に信号を出力します。 1秒:信号が1秒だけ出力されます。

警報同期:警報発生している間信号が出力されます。

LED 出力……… 警報が発生した場合、WDR-7 本体の警報 LED を点灯させます。

メール出力…… 設定したアドレスに警報メールを送信します。インターネットへの接続や社内メールサーバ の設定など、WDR-7が送信先にメールを送信できる環境が必要になります。

3. [OK] ボタンをクリックすると、メインウインドウに戻ります。[警報設定] ダイアログ で警報出力先を[メール出力]に設定した場合、メインウインドウの[メール設定]ボ タンをクリックし、メールの設定を行ってください。

- メール設定の詳細は p.48 を参照してください

4 メインウインドウに戻ると、監視設定を設定した箇所と、メール設定が赤字で表示され、 [元に戻す]ボタンと[送信]ボタンがアクティブ表示されます。

▲注意

INTERNA .	HARDING THE R	94.11.111	WHEN:	ALCOHOLD LIVE THE REAL	1997(B)#	Petu-Hitt		
12244 12244 12244	P303A7 P405745 RMC3 2284 P304 P304 ML6778 04 7705X71 55 52 10 7566 ML679378 04 7705X71 55 10 7566 ML679378 ML679378 04 7705X71 55 10 7566 ML679378 ML679378 04 7705X74 454 52 10 7566 ML6777 04 7705X74 454 52 10 1566 100 1566							1.10-8.* 9657
	単点入力 0月 0日 0日 0日 0日 0日	403.84 443.81 443.81 443.81 443.81 443.81 443.84	管理会社 (人) (人) (人)	1841. 10	Filter DO	STAR	FIERN	建筑起力洗 15年7、3~14日
	2-7488 #885.4 34716	ed Testbad	ion,p					
	7763. 1966-6-65	Hoeney	angen (a					
		0	R:Rf		0.0			

5. 他の設定タブへ移る前に、必ず[送信]ボタンをクリックしてください。送信する前に [元に戻す]ボタンをクリックすると、変更中のパラメータは元に戻ります。

▲注意

- 警報設定は WDR-7 に設定内容を送信しなければ、有効になりません。

6.送信が完了したら、通信テストして正常にメール送信ができるか確認できます。

[通信]メニューから[通信テスト]-[警報メールテスト]を実行してください。テスト でメールが受信できなかった場合、メールアドレスや接続環境、SMTP サーバの設定、 POP before SMTP の設定などを確認してください。

■警報メール設定

警報メールは複数のアドレスへ送信することができます。[警報設定]タブの<メール 設定>ボタンをクリックして、設定画面を開いてください。

▲注意

- WDR-7 からメールを送信するには、ネットワーク設定ユーティリティの[ネットワーク詳細設定]で警報メールの設定を済ませてお く必要があります (p.35 参照)。
- メールをネットワークでなく [ダイヤルアップ接続]を使用して送信する場合は、設定ユーティリティから [通信環境設定]ダイアロ グのメール用通信環境の設定 (p.37-38) を行ってください。
- 警報メールを送信するためには、インターネットへの接続、社内メールサーバの設置など、送信先アドレスへメールを送信可能な環 境が必要になります。その他、電子メールは遅延することがあります。特に携帯電話に送信した場合は数時間単位で遅れることもあ りますのでご注意下さい。

警報メール設定	
差出人 xxxx@tandd.co.jp タイトル WDR-7警報	
メール送信先アドレス Add Del UP DOWN wdr7_sample@tandd.co.jp wdr7_sample02@tandd.co.jp	洋信牛メニル
警報メール送信後の送信休止時間(分) 30	ーーー ひるボタール アドレス一覧
OK ++>セル ヘルフ	

差出人

警報メールを送信する際の、送信元アドレスを指定してください。受信側の " 差出人 " などの欄に表示されま す。存在しないアドレスを指定すると、警報メールの送信に失敗することがあります。

タイトル

メールのタイトルです。受信側の "件名"などの欄に表示されます。

警報メール送信後の送信休止時間(分)

警報メールが送信されてから送信休止時間が過ぎるまで、次の警報メールは送信されません。10分~1440 分の範囲で分単位で設定できます。

[Add] ボタン

メールアドレスを入力するダイアログが表示されますので、送信先アドレスを入力して [OK] ボタンを押して ください。メール送信先アドレス欄に追加されます。

日報メールアドレスを活用		6
web?_sample020Pandid.co.jp		
	OK	445.45%

[Del] ボタン

送信先アドレスを削除します。削除したいアドレスを、メール送信先アドレス欄から選択してボタンを押してください。

[UP] ボタン

選択したアドレスを上に移動します。

[DOWN] ボタン

選択したアドレスを下に移動します。

■自動吸い上げ設定

指定されたチャンネルのデータを、定期的にパソコンにファイルとして保存するための 設定です。ファイルは、マルチスケールグラフ、イベントビューアで参照できます。

WDR-7 for Windo	80					
ファイル田 表示(1) 皇	NO DES	通信(2) へん	199			
進 🚎 🛄 🔮 🐒	阿國旗					
設置規附名	的震纵所放定	チャンネル設定	教報政定 自動感	い上げ設定(フラウリ設定)	アップロード鉄道	
15.07A	アታログ入力	ラインネル名	自動版い上げ	BENROLLOWINA	記録データ	
サンプル3 サンプル3 サンプル4	CH1 CH2 CH2 CH3 CH4	77052711 7705272 7705273 77052744 77052744	Utach Utach Utach Utach			
	On/Off	チャンネル名	自動吸い上げ	BINGCLEMBRA	記録データ	1
	CHI CH2 CH2 CH4	接点入力1 接点入力2 接点入力3 接点入力3	しない しない しない			
	自的限心上的 保存先	CAProp	am Files¥T&D Corpor	ation#WDR+7¥Auto		21
				. (除電動面	NH2

[自動吸い上げ設定]タブ

- **1** メインウインドウで [自動吸い上げ設定]タブを開き、以下の方法から自動吸い上げ設定ダイアログを開きます。
 - ・
 ・
 を側のリストから設置場所名を選択してから、
 [設定]メニュー [自動吸い上げ設定]をクリックする。

ファイル(1) 表示(1)	委條(的)	は同じ 通知の へ	1700
A 🗐 🖳 🛍	E PI I	設置地所設定(例)	
設置場所名	19.2	曹國和定心	- 整相建定 自動局小日
721-688	P: CHI CHE	1905年1月1日 7905日までの) アップロード設定(10)	自動限い上げ ない ない
	CH3 CH4	アナロク入力	3 C.t.el.v 4 L.t.el.v

② 左側のリストから設置場所名を選択してから、画面下の[設定画面]ボタンをクリックする。

	E weet-7 for Winds		2 1 2
	7+(1/2) (1/3/2) (1/3/2)	#169 1885 #1810 ヘルプ19	
	125976	P1 23 24 D##MNRE Fe/JackE SMERT BMR(12022 SMMERT Form-Filter	-
設置場所名 ━━ を選択	957A2 957A2 957A3 957A4	アナロダスカ1 チャンネル名 自動(RK)上げ 自動(RK)上げ開設 設計データ CHI デナロダスカ11 (AN) CHI デナロダスカ13 (AN) CHI デナロダスカ13 (AN) CHI デナロダスカ13 (AN) CHI デナロダスカ13 (AN) CHI デナロダスカ14 (AN)	
		Ov/OH デャンネル名 自動現(い上げ 自動現(い上げ 自動現(い上げ) CHD 報系入力1 (スロ) (スロ) CHD 報系入力2 (スロ) CHD 報系入力2 (スロ) CHD 報系入力2 (スロ) CHD 報系入力2 (スロ) CHL 観系入力4 (スロ)	
		Nation - 1118年 (福存先 CMProgram FilesWISD CorporationWIOP-TWAves	1
			4.67

[設定画面]ボタン

2. 自動吸い上げ設定ダイアログで、以下の内容を設定します。



[自動吸い上げを行う]チェックボックス

チェックすると、設定項目がアクティブ表示されます。

チャンネル指定

自動で吸い上げを行いたいチャンネルにチェックを入れてください。

自動吸い上げ間隔

毎日定時に吸い上げ……毎日指定した時刻に自動吸い上げ処理を実行開始します。 一定間隔で吸い上げ……指定した間隔で自動吸い上げ処理を実行開始します。

記録データ

どのくらいのデータを取得するか指定します。

全データ………自動吸い上げの度に、記録されている全てのデータを取得します。

最新データ……前回の自動吸い上げで取得したデータ位置を記録していますので、まだパソコンに取得して いないデータのみを吸い上げます。

保存先設定

吸い上げた記録データをファイルとして保存するフォルダを指定してください。[…]ボタンをクリックする と、ウィンドウズ標準のフォルダの参照ダイアログを開きます。 保存されるファイル名は[設置場所名+時刻.wdr]という形になります。 - 保存ファイルについては p.61 を参照してください。

データ吸い上げ時にテキストファイルを作成する

市販の表計算ソフトやエディタで読み込めるように、吸い上げたデータをテキストファイルでも保存することが可能です。テキストファイルにも出力したい場合は、この項目にチェックを入れてください。

区切り文字……テキストファイルは csv 形式の様になっています。区切り文字を指定してください。

- **改行コード**……作成するテキストファイルの改行コードを選択することができます。特に問題なければ [CRLF]のままにしておいてください。
- **3.** [OK] ボタンをクリックすると、メインウインドウに戻ります。自動吸い上げ設定を有効にした ch. はメインウインドウの右側に、詳細が表示されます。

Windows 8 / 7 / Vista での使用に関しての補足事項

自動吸い上げ機能操作時の注意点(ソフトウェアによっては、自動吸い上げ機能を 含まないものもあります)

自動吸い上げ機能と自動更新(Windows Update)後の自動再起動について

Windows には自動更新(Windows Update)という機能があります。これは、マイク ロソフトが修正プログラム等を提供し、それを定期的にダウンロードしインストールす ることで、コンピュータを最新の状態に保つためのものです。この自動更新(Windows Update)の設定をデフォルトの[更新プログラムを自動的にインストールする](Xpで は[自動])にしていると、適用する修正プログラムによっては、Windows が自動的に 再起動してしまうことがあります。

弊社製のアプリケーションでは、"自動でデータを吸い上げる"機能があるものが有り、 そのようなアプリケーションは指定されたデータ吸い上げの時刻に動作している必要 があります。そのため[自動更新]後に Windows が再起動した場合はアプリケーショ ンが起動しておらず、"自動データ吸い上げ"処理が実行されなくなってしまいます。



コントロールパネルの Windows Update 画面 (画面は全て Vista のもの)

解決策としては以下が考えられます。

- 3-1 自動吸い上げを行うアプリケーションのショートカットを[スタート]メニューの [スタートアップ]に入れておく。この場合は Windows 再起動時にアプリケーショ ンも起動しますが、起動した際に、自動吸い上げの予定時刻を過ぎていると、吸 い上げを実行するか否かの確認ダイアログボックスを表示してアプリケーション が入力待ちになる場合があります。
- 3-2 Windows Update の設定の変更画面で、[更新プログラムを自動的にインストール する](Xp では[自動])以外に設定する。これは推奨されている方法ではありま せんので、更新プログラムを自動的にインストールする場合は、以下の3の方法 で自動的な Windows の再起動を行わないようにすることができます。

Windows Update - 設定の変更画面



3-3 グループポリシーオブジェクトエディタで Windows Update の設定後、システム を自動的に再起動しないように設定する。

Prove track for the first or the second s	ACCOMPTEND OF A DESCRIPTION OF A DESCRIP					1.1.1.1.1.1			
And Control and State S	through any and hours								
Image: Section of the section of th	A REAL PROPERTY AND IN THE REAL PROPERTY AND INCOMENTS.	-	_						
 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		_							
Image: Section (ST) Image: Section (ST)<	+ K 37+947988	ARTH-GREATERSON	#2			100			
All Coll All Coll <td< td=""><td>- G. Madow (GN</td><td>AP-AN. UNFLABORLY</td><td>(100mm) 5-0(1007) (100</td><td>25/10/011</td><td>####1410-0420</td><td></td><td></td><td></td><td></td></td<>	- G. Madow (GN	AP-AN. UNFLABORLY	(100mm) 5-0(1007) (100	25/10/011	####1410-0420				
Attach 10/1940 Attach 10/1940 Attach 10/1940 Attach 10/	# 8 Res 207-950	80.6M	21000001510107228	1902 8-2319	100475-614.309	180			
Attraction Attraction Attraction Attraction Attraction Attraction Attraction Attraction Attraction A	2. Arturn material bears	Turtulan Approximite			ALCO STREET				
Move:Party Main Main Main Windows Windows Windows Windows Windows Windows Windows Windows Windows Windows Windows Windows Windows Windows Windows Windows Windows Windows Windows Windows Windows Windows Windows Windows Windows Windows Windows Windows	Reader Party and	2.0.15	CONTRACTOR NAMES			141			
● 「「「」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」	d investigation	And Address of the owner	2.0889/06488	750		7.80			
Winds <	C Martinette	American S. Strand, C. P. 4200 (2010) (201		LINELPTPS /		100			
Windows	1 - 2 - 1044 A			BUTS					
	2 minut (sharat			Colores and	COLUMN AND A	100			
Windows Update	Contractory Factory Contract			+:71817W	118				
	Contract Vice PLO. Brough	0.12-08471168017	CONTRACTOR OF STREET	ARTS.		181			
#####1010# #.0000100# #.000010#		2-(1-PTLER: NUP)	101117-1404-Putt	10.11		764			
	en entre compres	P. 07423-9-64173							
	a maker fait-7	And break and							
	and a state of the state of the								
At-D2KP1に自動間を0-0.21-K2-S.72-Kを開かた ● 第二 ## (MA) ● 第二 ● ##ntD ● ##ntD ● #MID ● ##ntD ● ##ntD ● ##ntD ● #ntD	E Britet St. 18-	ABLADING TANK	i						
RE Windows Update PX Windows Update 回 1002-4075540870207554072275540810200 ● ##00 ● ##00 ● ##00 ● ##00 ● ##00 ● ##00 ● ##00 ● ##00 ● ##00 ● ##00 ● ##00 ● ##00 ● ##00 ● #00	Second State	(sected)							
■本 [MA] □ 2707-40025mBERG4U31-65,03745BERGAUELAU ● #MDD ● MDD ● MDDD ● MDDD ●	XT91-LEALENBERGY >XP-	P.C. OXYLANDING	1.0.0	windo	we opcate				
コキット-450-030-650 030-450 030-450 030-450 0400-040 ビニータを用品面してください。 ● ##00 ● #8000 Windows は、重要なファイルとサービスがシステムによって、 用されている間は、これらを更新できません。用総動する用に ファイルを保存してください。 ● #2000 単で適応する(低):	PR 205			10	重要な変形プロ	ログラムのインス	-154	同了するため	ion ye
○ ###02 * 第Ⅲ21 ※#02 ※#02 ※#02 ※#02 ※#02 ※#02 ※#02 ※#02	1972-450280896-030-	AR. 933448 MICHE	and set -	1.00	一步已用起的	LICE STL			
* ##00 用いの 用とれている間は、これらを更新できません。再起動する前に ファイルを保存してください。 後で適応する(匹): 10.分	0.88400				Windows Iz.	意要なファイルさ		スポシステム	17023
ファイルを保存してください。 独立満知する(<u>は</u>): [10分	- Million				用されている	Mir. Charge	17.03	Etra, Matal	TANC
atiauto(0): 10.9	1000				ファイルを得る	第してくがさい			
後で適切する(法): 10分					22 112 Bill	La C made a			
						後で運転する住	c 11	0.59	
						9T<82	A(bi)	後で務約	(中)
今下く馬記載(四) 株で用記載(中)				12 m		The second se	a de la constante de	Toological and the second	
今下<将近朝(四) 一般で将近朝(P)	7#-HM3/1-56/								
今下く再起動(<u>2</u>)) 一般で再起動(P) 18-1832-56-	Hansuch Weddens 2000 Samite Fact 3	L Marsart Wednes 19 Pr	(feasing) -						
	10000 (19030-08	#154							
今下く再記載(四) 一夜で再記載(P) 14 - 1(13-1)-7%- National Stations Fast 3, Notaer Wedges 19 Performent - NOTERT Median (P)		A COMPANY AND A	and the second se						
9T <rem(2)< td=""> RCREM(2) RCREM(2) TT RCREM(Velow 100) RCREM(P) RCREM(Velow 100) RCREM(Velow 100) RCREM(P)</rem(2)<>			and for						

グループポリシーオブジェクトエディタ画面

- ・ グループポリシーオブジェクトエディタを起動します。"スタート"メニューファイル名を指定して実行"で [gpedit.msc] を実行することで起動できます。
- [コンピュータの構成]から[管理用テンプレート] [Windows コンポーネント]
 [Windows Update] とツリーを開きます。
- ・ ツリー上で Windows Update を選択した際に右ペインに表示される項目から、[ス ケジュールされた自動更新のインストールで、システムを自動的に再起動しない] をダブルクリックして、設定画面を開きます。
- ・[有効]を選択して [OK] か [適用] ボタンを押してください。自動で再起動するの を停止することができます。
- ・設定後は自動更新により修正プログラムのダウンロードとインストールは自動実 行されますが、ログオン中の場合には Windows の自動的な再起動は実行されず、 以下のダイアログを表示してユーザーに再起動を促すようになります。

■ブラウザ設定

Web ブラウザ(Internet Explorer Ver.6 以降対応)から WDR-7 にアクセスし、データ を参照することができます。ここではブラウザからのアクセスを許可するか、しないか、 ブラウザ上のデータの更新間隔などを設定します。



[ブラウザ設定]タブ

- **1.**メインウインドウで[ブラウザ設定]タブを開き、以下の方法からブラウザ設定ダイア ログを開きます。

77イル(王) 表示(1) 童	舞師	A COME CORE	11760
高高 里 出 的 1824所名	DI IRJ IRJ	自動的い下は時差の 長年が生い時差の 時間後の下に時差の	FREET GAME
サンプル2 サンプル3 サンプル4	開きの日本	フラフリには2000 アップロード設定(10) の時にていたす量や時間 の書で、 ************************************	

② 左側のリストから設置場所名を選択してから、画面下の[設定画面]ボタンをクリックする。



2. ブラウザ設定ダイアログで、以下の内容を設定します。

ブラウザからのアクセスを —— 許可すろ場合はチェックすろ	フラウザ酸定 ビフックザからのアクセス転行	गवठ			X
	ブラウザ用データ更新間隔	1 .	1972		33
	パルスの現在値計算時間	1	分間	1	
	日付の書式	年/月/日	19:3:Đ	v	
	グラフ グラスに表示するデータ数 グラフの線色 グラフの縦景色		 ●の検定 ●の検定 		
	ОК	**:	/t/	<u>∧</u> #	1
	[OK] ボタ	タン			

[ブラウザからのアクセスを許可する]チェックボックス

ブラウザからのアクセスを許可する場合チェックします。

記録データ

ブラウザ用データ更新間隔…WDR-7ではブラウザから参照した際に、時間のかかる通信を行わないようにす るため、予め定間隔でブラウザ表示用のデータを作成しています。そのデータ を作成する間隔を指定します。またこの間隔はブラウザの簡易グラフ用のデー タ取得インターバルになります。

パルスの現在値計算時間……ブラウザ画面でのパルス数の現在値とは、ブラウザ用情報を作成する際の直近 の指定時間内に記録されたパルス数のことです。ここで指定された時間内に記 録されたパルス数を、現在値として表示します。(1~1440分間で設定)

日付の書式……日付書式を3パターンから選択できます。

グラフ

グラフに表示するデータ数…ブラウザの簡易グラフ上に、最大幾つまでのデータを表示するか指定します。グ ラフ用のデータのインターバルは[ブラウザ用データ更新間隔]になります。

グラフの線色…………グラフの線色を設定できます。[色の設定]ボタンをクリックすると、Windows 標準の色指定ダイアログが表示されます。基本色または、色の作成によって、 お好きな色を選択してください。

グラフの背景色…………グラフの背景色を設定できます。[色の設定]ボタンをクリックすると、 Windows 標準の色指定ダイアログが表示されます。基本色または、色の作成に よって、お好きな色を選択してください。グラフの線と背景の色を設定します。 **3.**[OK] ボタンをクリックすると、メインウインドウに戻ります。ブラウザ設定ダイアロ グで変更した箇所が赤字で表示され、[元に戻す]ボタンと[送信]ボタンがアクティ ブ表示されます。

▲注意

-WindowsXP クラシックをご利用の場合は、赤字になりません。



4 他の設定タブへ移る前に、必ず[送信]ボタンをクリックしてください。送信する前に [元に戻す]ボタンをクリックすると、変更中のパラメータは元に戻ります。

▲注意

- ブラウザ設定は WDR-7 に設定内容を送信しなければ、有効になりません。

	ACTIVITY PRESENT					10
R-7mak Dat	• Personal W	leb Vie	wer	106 ⁻¹ 17/251	1 × 401	
収む的モニター		252		9-91	131	建定量参照
EVERYWARDS SOON	/09-/27 13-07 03				e na	8 900 B (NRXX
8.0041.0		1.11		1.51.5	241	IN .
94278-E	R. R	11 775		INCE.	949 112494	1月 北王将州
94078-6 74933.91	#1 #8# 1.071225	日秋 末井道 1.371225	#2 v	IF.E.	241 1.244	141 北王将羽
9429246 74023.31 74023.34	#5.# #5.# 147723 147723	日秋 東西湖 1.321225 23.971224	#2 	nt	941 2544	14 11 21411
9+278-6 7±053.51 7±053.52 7±053.52	#0 #### 1.011225 24.011224 2.2107#1	8.8.9 8.8.9 1.321228 24.971224 2.26227	*2 V V	H.L	941 2249	14 112/410
9+272v& 7±053.51 7±053.52 7±053.52 7±053.53	#1.071225 14.071225 29.0711224 2.2307#1 12.094/10	1 日本 末田地 1.17525 24.071224 2.2605年 日の9971日	#2 V V V	IF.X	947 2244	14 R 2493
9+2478-6 7+053.51 7+053.52 7+053.52 7+053.53 8483.75	#200 #228 1.071228 291071228 2210781 121094716 116	8 M 8 M M 1. 37525 24.971224 2.26071 32.060716 11.600220	*2 * * * *	ME	961 2244	14 11 2.1933
9+2478-6 77025.02 77025.02 77025.02 77025.03 868.20 868.20 868.20 868.20	30) 10/1225 22/07/01 22/07/01 12/09/010 118 118	8.00 8.07.10 1.327.224 2.36001 2.36001 2.36001 11.00020 23.400000	82 > > > > > > inf.	MIE	241 2248	14 162.4933
9+2/78-6 7±053.51 7±053.52 7±053.52 7±053.52 #63.52 #63.52 #63.52	2007 2007 2007 2007 2007 2007 2007 2007	818 82,816 1,321524 24,071224 2,26051 32,092718 11,000300 23,400000 34,000000	82 V V V V V Inf. Inf.	HCE.	941 2244	1 1
942/74/8 79/08/3/11 79/08/3/12 79/08/3/12 79/08/3/12 Me3/32 Me3/32 He3/32 He3/32	2007011	第二日本 東京法 1.371555 34.0711224 2.350011 32.099718 11.000300 23.490300 84.990300 84.990300 85.79993()	82 V V V Iof. Iof. Iof. Iof.	H.E	961 9.544	1 1

Web ビューア画面

■アップロード設定

WDR-7 から、ネットワーク上の別のパソコンなどに、データをアップロードすること ができます。ここではアップロードするチャンネルと送信間隔、アップロード先の IP アドレスなどを設定します。

アップロードは FTP 通信で行います。送信されるファイルはマルチスケールグラフ、 イベントビューアで参照可能なバイナリファイルとなります。

a = 2 e	NH BIR							
2里推测医	PERMANAN	840434	12 第1日2	自動用い上版	R 790代期間	Ph. d-HRE		
ガル2 クル3 グレ4	Anaka 7 CHI 77 CHI 77 CHI 77 CHI 77 CHI 77	1033.51 1033.51 1033.51 1033.51 103.51	7:70-F Lan Lan Lan	2.109A		以林 子一大	21-201	
	4							
	01/0H # CHI # CH2 # CH2 # CH2 # CH4 # CH4 #	6.4.16 (3.5.1 (3.7.2 (3.7.2 (3.7.4 (3.7.4	7+70-# (44) (44) (44)	*1004		12曲平-5	34-71	
	8							
	HINDRY HI	LAN :		- 3				
	4-104657 1-4-10 1020-16 145-1403	0	0 0	8				

[アップロード設定]タブ

- **1.**メインウインドウで[ブラウザ設定]タブを開き、以下の方法からブラウザ設定ダイア ログを開きます。
 - ① 左側のリストから設置場所名を選択してから、[設定]メニュー [ブラウザ設定]をクリックする。



② 左側のリストから設置場所名を選択してから、画面下の[設定画面]ボタンをクリックする。



[設定画面]ボタン

2. アップロード設定ダイアログで、以下の内容を設定します。



[OK] ボタン

[アップロードする]チェックボックス

チェックすると、設定項目がアクティブ表示されます。

アップロードするチャンネル指定

アップロードするチャンネルにチェックを入れてください。

送信間隔

毎日定時に送信……毎日指定された時刻にアップロードします。 一定間隔で送信……指定された間隔でアップロードします。

記録データ

全データ………記録されている全データをアップロードします。

最新のデータ……前回アップロードした記録データは送信せずに、アップロード後に新たに記録されたデー タのみを送信します。

接続設定

アップロード先に接続するための設定を行います。

接続方法………[LAN]か[ダイヤルアップ]を選択してください。

[ダイヤルアップ]を選択すると、設定ユーティリティで設定されている接続先に WDR-7 からダイヤルアップ接続します。ダイヤルアップ先は、[通信環境設定]ダイアログの[ダ イヤル設定]グループで指定したダイヤル番号になりますので、予め設定しておいてください。(p.37-38 参照)

IP アドレス / ドメイン

[LAN] 接続する際のアップロード先の IP アドレスです。ドメイン名でアクセス可能な場合 はドメイン名を指定しても構いません。

ユーザー ID / パスワード

アップロード先に FTP 接続でログインするための ID (アカウント) とパスワードです。

リモートパス……アップロード先でファイルを送信するパスを指定します。FTP のルートからの相対パスで 指定してください。 **3.** [OK] ボタンをクリックすると、メインウインドウに戻ります。アップロード設定ダイ アログで変更した箇所が赤字で表示され、[元に戻す]ボタンと[送信]ボタンがアクティ ブ表示されます。

▲注意

-WindowsXP クラシックをご利用の場合は、赤字になりません。

这里地开发	科里希尔科学	NO PROPERTY		劇団い上川設定 プラウ州政定	Yy70-H\$88		
1214	77077.71	truinin	Py/0-F	In STREET	287-3	1.78-291	
12783 12784	CHE CHE CHE	7707271 7707272 7707272 7707274	1.50 (.50)	第四日本日本 日本	*7-7	MDR.	
	e						
	被击入7 3	PERMIT	Ph70-P	1012028	8/87-8	741721	
	CHI CHE CHE CH4	種食入力1 種店入力2 種店入力3 種食入力4	45 1510 (40		\$7-3 \$7-3	FOR FOR	
	e						
	HINDER HINDER:B	LAN		11			
	*-/12/1-3	100 10	N	2			
	2-7-8	NUTUR					
	100-1						
	98-MIX	ß					
			A	HY DERMS			
				T			

4 他の設定タブへ移る前に、必ず[送信]ボタンをクリックしてください。送信する前に[元 に戻す]ボタンをクリックすると、変更中のパラメータは元に戻ります。

▲注意

- アップロード設定は WDR-7 に設定内容を送信しなければ、有効になりません。

5.送信が完了したら、通信テストして正常にアップロードができるか確認できます。 [通信]メニューから[通信テスト]-[アップロードテスト]を実行してください。テストが失敗した場合は、FTPサーバの設定、リモートパスへのアクセス権などを確認して下さい。

WDR-7 for Windows(通信)

記録設定をした後、WDR-7と通信して記録開始・停止をします。また通信メニュー からデータの吸い上げをしたり、現在値や警報状態を確認することができます。



B WDR-7 for Window	WB .		
ファイル(E) 表示(M) 童!	脉(M) 航定(S)	通信(②) ヘルプ(1)	
i 🧟 🐷 🖳 🛃 😰	N 🖄 🗐	現在値モニター」(M)	
验置場所名	設置場所設定	記録デー列吸い上げ_(D)	定 ブラウザ酸定 7
サンブル サンブル2 サンブル3 サンブル4	項目 設置場所名 アクセス方法 アアドレス、ドメ アップロード アップロード(リモ	記録開始・「争止」(8) 特別取得(10) 全チャンネルの管観監視を中断する」(3) をパラメータ取得」(9) パラメータを工場出消時に戻す。(9	
	次回吸い上げ	通信テストロ	MinoWWDR-7VAuto
	テキスト出力	ダイヤルアップ(11)	+ T⊐-F:CRLF)
	スクリプトバージ	リブート_(8)	

■記録開始・停止

設定をしたら記録を開始します。[通信]メニューから[記録開始・停止]を選択し、記 録開始・停止ダイアログを開いてください。



予約スタート / 即時スタート

[予約スタート]にチェックすると、[予約開始時刻]欄がアクティブ表示されます。

すぐに記録を開始したい場合は[即時スタート]にチェックをし、[記録開始]ボタンをクリックしてください。 予約開始時刻

予約スタートをする場合、記録を開始する時刻を設定してください。[PC の時刻を反映]ボタンをクリックすると、予約開始時刻に反映させることができます。時刻を設定後、[記録開始]ボタンをクリックすると待機 状態になります。

記録間隔

設置場所内では全チャンネルが同じ間隔で記録されます。(イベント = 極性変化は別です) - 記録間隔は 1. 2. 5. 10. 15. 20. 30sec(秒)、1. 2. 5. 10. 15. 20. 30. 60min(分)から選択してください。

[記録開始]ボタン/[記録停止]ボタン

WDR-7と通信し記録を開始、または停止(待機)します。記録中は本体RECLEDが点灯し、待機中は点滅します。

[記録状態取得]ボタン

WDR-7と通信し、現在の記録状態を表示します。

2.66月10日-19止	記錄傳走
B2445	停止 記録データなし
已期期始時到	2006/09/26 14:30'00
AND A STREAM	10 sec
NDR-70#801	2006/09/29 14:51'39

■記録データ吸い上げ

WDR-7 が記録しているデータを取得し、パソコンにデータファイルとして保存します。 吸い上げ時にテキストファイルも出力できます。

[通信]メニューから[記録データ吸い上げ]を選択し、記録データ吸い上げダイアログを開いてください。



[開始]ボタン

設置場所名

設定している WDR-7 の名称が表示されます。

チャンネル指定

記録データの吸い上げを行うチャンネルにチェックを入れてください。

記録データ

[全データ]か[最新データ]のどちらかにチェックします。

全データ……吸い上げの度に、記録されている全てのデータを取得します。

最新データ…まだパソコンに取得していないデータのみを吸い上げます。 (WDR-7 for Windows は前回の吸い上げで取得したデータ位置を記録しています。)

保存先設定

吸い上げた記録データをファイルとして保存するフォルダを指定してください。< 🗔 > ボタンをクリックすると、Windows 標準のフォルダ参照ダイアログを開きます。

[データ吸い上げ時にテキストファイルを作成する]チェックボックス

市販の表計算ソフトやエディタで読み込めるように、吸い上げたデータをテキストファイルでも保存することができます。テキストファイルとしても出力したい場合は、この項目にチェックを入れてください。

区切り文字……テキストファイルは csv 形式になっています。区切り文字を指定してください。

改行コード……作成するテキストファイルの改行コードを選択することができます。特に問題なければ [CRLF]のままにしておいてください。

[記録データ吸い上げ後マルチスケールグラフ / イベントビューアを開く] チェックボックス チェックボックスにチェックすると、吸い上げ終了時、マルチスケールグラフまたはイベントビューアを起 動し、グラフを開きます。

[開始]ボタン

記録データ吸い上げを実行します。

[停止]ボタン

データ吸い上げ中にアクティブ表示されます。途中で吸い上げを中止したい場合に使用してください。

■保存ファイル

WDR-7 が記録したデータファイルは(.wdr)として保存されます。

自動吸い上げ設定、もしくは記録データ吸い上げ設定のダイアログで、[データ吸い上 げ時にテキストファイルを作成する]にチェックした場合、テキストファイル(.txt)が 並列して保存されます。ファイル名は[設置場所名_データ吸い上げ日時.拡張子]で 自動的に設定されます。



テキストデータのファイル名には拡張子の前に、データの種類を示す "G"、または "E" のアルファベットが設定されます。

G……マルチスケールグラフで見るデータのテキストファイル E……イベントグラフで見るデータのテキストファイル

▲注意

- 吸い上げ日時は WDR-7 内の設定時刻が反映されます。WDR-7 の時刻合わせは [設置場所設定](p.40) ダイアログから行ってください。

Windows 8 / 7 / Vista での使用に関しての補足事項

データファイルの保存場所について

アプリケーションの自動吸い上げ機能などで自動的にデータファイルが作成されます。 本ソフトウェアを通常ユーザーとして、デフォルトの[Program Files]フォルダ下にイ ンストールした場合、[Windows Vista]の[バーチャルストア]機能により、ユーザアカ ウント別に以下のフォルダに保存されることがありますので注意してください。 [C:\ユーザー\(アカウント名)\AppData\Local\VirtualStore\Program Files\(アプリ名)] 例として> "myname" というアカウント名の通常ユーザーでログインし [WDR-7 for Windows]の アプリケーションを実行している時、アプリケーションの画面上での保存先が [C:\Program Files\WDR-7 for Windows\data] と表示されている場合は、実際には [C:\ユーザー\myname\AppData\Local\VirtualStore\Program Files\WDR-7 for Windows\ data] に保存されます。(インストール時にお客様がインストール先を指定された場合は、

[WDR-7 for Windows] をインストールしたフォルダ内に保存されます)

"管理者として実行"している場合は、表示されているフォルダに保存されます。

■現在値モニタ

WDR-7 と通信して現在の測定値を確認できます。指定した間隔で連続して現在値を取得することもできます。



[通信]メニューから[現在値モニタ]を選択してください。

[スケール変換する]チェックボックス

測定値をスケール変換後の値で表示する場合はチェックを入れてください。

[連続取得]欄

60~86400 毎秒の範囲で、取得間隔を指定できます。[開始]ボタンで連続取得を開始すると、アクティブ 表示された[停止]ボタンで、連続取得を停止できます。

▲注意

- 連続取得で指定する間隔は、通信間隔を指定するもので、必ず現在値を取得できることを保障するものではありません。

< 取得 > ボタン

現在測定値を一回のみ取得します。

■警報状態

選択されている WDR-7 と通信して、WDR-7 内部のプログラムが出力した警報情報を パソコンに取り込み、どのような状態で警報が発生したのか、WDR-7 が警報と判断し た時刻などを表示します。

[通信]メニューから[警報状態]を選択してください。



[スケール変換する]チェックボックス

警報発生時の値をスケール変換後の値で表示する場合はチェックを入れてください。

< 取得 > ボタン 選択されている設置場所から警報情報を取得します。

■時刻取得

WDR-7 と通信し、WDR-7 の時刻を表示します。[通信]メニューから[時刻取得] を選択してください。



- WDR-7の時刻合わせは [設置場所設定] タブ (p.40 参照) で行ってください。

■全チャンネルの警報監視を中断する

[警報設定]タブ

警報設定ダイアログで、監視機能を設定中のチャンネルの監視機能を中断します。

1. [通信] メニューから [全チャンネルの警報監視を中断する] を実行すると、メインウインドウの警報設定タブが表示されます。

E HOR-2 for the	forst 🔄 🖸 👪	
A B = W	1811 (9) 182 (9) 181 (9) 1.57 (9) (7) 9 (183 52	
加速場所ら 1000/10		━━━ [警報監視]項目
	Cov/On サマノネル後、登場部は 25% THE 信用 留用 留用 目前 通信につ CHI 前後入力1 (20) CHI 前後入力2 (20) CHI 前後入力3 (20) CHI 前後入力3 (20) CHI 前後入力3 (20) CHI 前後入力4 (20) CHI 前後入力4 (20) CHI 前後入力4 (20) CHI 前後入力4 (20)	
	941% 200 7/FUX 00000000-07.00 (F 000000000-07.00 (F 00000000-07.00 (F)	

2. それまで警報設定してあった全てのチャンネルの[警報監視]項目に、[しない]と赤 文字で表示されます。よければそのまま[送信]ボタンをクリックしてください。

▲注意

- 警報監視の中断は、WDR-7 に設定内容を送信しなければ有効になりません。
- WindowsXP クラシックをご利用の場合は、赤字になりません。

警報監視を継続したいチャンネルがある場合

- 警報監視を継続したいチャンネルにカーソルを合わせ、ダブルクリックすると警報設定ダイアログ が表示されます。
- 2. [監視する] チェックボックスにチェックをして、再びメインウインドウに戻ると[警報監視] 欄は 元の設定(黒文字)に戻ります(警報設定はチャンネルごとに行ってください)。
- 3. [送信]ボタンをクリックしてください。

■その他の[通信]メニュー

全パラメータ取得

同じネットワーク上にある他の WDR-7 から、[チャンネル設定]、[警報設定]、[アップロード設定]、[ブラ ウザ設定]の情報を取得し、設定値をそろえることができます。

パラメータを工場出荷時に戻す

実行すると、[チャンネル設定]、[警報設定]、[アップロード設定]、[ブラウザ設定]を工場出荷時の設定に 戻します。記録データは無効になるのでご注意ください。

通信テスト:警報メールテスト/アップロードテスト

警報メール送信の設定をした後、WDR-7 からメールを送信できるかテストできます。メールを受信できない 場合、メールアドレスや接続環境、SMTP サーバの設定、POP before SMTP の設定などを確認してください。 同様に [アップロード設定]ダイアログでアップロード送信先の設定した後、WDR-7 からデータがアップロー ドできるかテストできます。テストで失敗した場合は、FTP サーバの設定、リモートパスへのアクセス権な どを確認して下さい。

ダイアルアップ:接続/切断

WDR-7 ヘダイヤルアップで接続している場合、回線を接続、切断することができます。 複数の通信を連続して行う場合など、このメニューから回線を接続しておけば、通信の度に接続・切断を行 いません。

リブート(WDR-7の再起動)

WDR-7 が正常に動作しなくなった時に、アプリケーションから WDR-7 を再起動させます。 WDR-7 の不具合によりリブートの対象を選択し、< リブート > ボタンをクリックすると再起動を開始します。

▲注意

- ブラウザ用の情報は削除されますのでご注意ください。

VDR-7をリプート	lakt)	E
7100 ESSIRUC	Fall	OMPU
リプート	キャンセル	N#7

Prodigio にチェック……通信結果で CODE_BUSY を返す状態が何時間も続いたり、記録データ吸い上げ、警報処理、アップロードが正常に動作しない時に使用します。 WDR-7 の電源を入れなおしたときと同じ効果があります。

MPU にチェック ……… 通信結果で ERR_MPU_TIMEOUT を返す状態が続く時、WDR-7 の電源を 入れなおしてもエラーが直らない時に使用します。
WDR-7 for Windows WDR-7 for Windows

WDR-7 for Windows(表示・ファイル)

[表示]メニューで操作履歴を表示したり、画面の表示・非表示を設定することで、 必要な情報の確認が容易になります。

🔳 WDR-7	for Win	dows				
ファイル(E)	表示⊙	登録(M)	設定(S	2	通信(<u>C</u>)	A.117
i 🙉 🗔	自動吸い上げ予定(A) ログの表示(L) タスクトレイに格納(R)			Ĺ		
設置場所:				定	チャンネノ	設定
サンプル サンプル2	確認ダイアログ・			ŋ	チャンネ	ル名
サンプル3 サンプル4	→ ツール)分割(P)	יי,–ש >			アナログハアナログハアナログハアナログハ	カ1 カ2 カ3

■自動吸い上げ予定

自動吸い上げするように設定がされている場合、設置場所ごとに次回の吸い上げ予定時 刻がダイアログで表示され、確認することができます。 また、自動吸い上げを中止したり、無効にすることもできます。

設置場所名	次国頃い上げ予定時刻	状態	
サンフル	2006/08/09 15:00'00	特别中	
90703 90703 90704	2006/08/10 10:00'00 U.St(1	体极中	

■タスクトレイに移動する

実行すると起動中の WDR-7 for Windows が、Windows の画面右下にあるタスクトレイに格納されます。



タスクトレイから出す場合

タスクトレイにある WDR-7 for Windows のアイコンに、カーソルを合わせクリックしてください。[- タスク トレイから出す -] をクリックすると、元のサイズで画面に表示されます。



■ログの表示

登録されている WDR-7 の操作履歴を確認できます。操作日時、設置場所名、機能の条件でフィルタリングして表示したり、表示中の履歴情報をテキスト形式(.txt)で保存することができます。

[時刻]、[設置場所名]や[機能]の各タイトル部分をクリックすると、そのタイトル項 目の内容で整列し、切り替え表示します。通信エラーした履歴は赤字で表示されます。



■ファイル

テキスト出力

保存先を指定するダイアログが表示されます。表示している内容をテキスト形式(カンマ区切り/タブ区切り) で保存できます。保存データは Excel、Word ソフト等で表示できます(拡張子は.txt です)。

更新

ログの表示を更新します。

受信

ログの受信をするか、しないかを設定できます。実行すると[ログ受信]ダイアログが表示されます -[ログ受信]ダイアログについては p.69 を参照してください。

表示中ログ消去

表示中の操作履歴を消去します。

選択中のログ消去

選択した操作履歴を一つずつ消去できます。Shift、もしくは Ctrl キーを押しながら、消去したい履歴をクリックすると複数の履歴を選択消去できます。



Shift キーで一連の履歴を消去



No.	DES.	100	48-5	
	麗		ilenter and a second se	
			00000	
	2.2	TREE	-	
	Contraction of the local distance of the loc		619843	





設置場所名

登録されている WDR-7 から設置場所名を特定するか、[< すべて >] で全機種をログ表示するか指定できます。

機能

WDR-7 が備える機能を特定するか、[< すべて >] で全機能をログ表示するか指定できます。

開始 / 終了

日時によるログ表示の範囲を指定できます。

[Apply] ボタン

クリックすると、フィルタの条件に合わせてログ表示が整列されます。

[閉じる]ボタン

画面を閉じます。

■ログ受信ダイアログ

ログ表示をするか、しないかを設定することができます。

設置場所名を[ログを受信する]欄(左ボックス)、または[ログを受信しない]欄(右ボッ クス)に振り分けます。設置場所名の左右移動は画面中央にあるボタンで実行できます。



[受信]ボタン

WDR-7と通信し、ログ表示を実行します。

[閉じる]ボタン

画面を閉じます。

WDR-7 と通信する際に表示される確認メッセージのダイアログを表示するか、しない かを設定できます。それぞれの確認メッセージのダイアログには[次回からこのメッ セージを表示しない]チェックボックスがあり、そこでチェックした場合でも、このメ ニューから再表示するように切り替えることができます。



■ツールバー

ツールバー(アイコン)を表示したり、非表示できます。

■分割

メインウィンドウ上で設置場所名を表示する左ペインと、設定タブが並ぶ右ペインの幅 を、マウスでドラッグして調整できます。



■ファイルメニュー

マルチスケールグラフ / イベントビューア

WDR-7 で記録されたデータはマルチスケールグラフ、またはイベントビューアで参照できます。[ファイル] メニュー - [マルチスケールグラフ]または[イベントビューア]を選択すると、それぞれのアプリケーション が起動します。

アプリケーションを終了する

WDR-7 for Windows を終了します。

マルチスケールグラフ

マルチスケールグラフは、異なったスケールのグラフチャンネルを同時に表示可能 なアプリケーションです。記録データの変化などのグラフ表示を行い、さらに印刷 やテキストファイル化など、読み込んだデータの解析を手助けします。

WDR-7 Web ビューアのグラフ表示は簡易的な物ですので、より詳細なデータ解析 を行いたい場合は、マルチスケールグラフを使用してください。

WDR-7 は記録したデータを [.wdr] という形式のファイルに保存します。このファ イルはインターバル記録、イベント時刻記録(極性変化)の両データを含むことが できます。インターバル記録されたデータはマルチスケールグラフで参照してくだ さい。

▲注意

 マルチスケールグラフでイベント時刻記録を含むファイルを開いた場合、ファイルを保存する際にイベント時刻記録のデータは削除 されますのでご注意ください。

- イベント時刻データは[イベントビューア] (p.87-94) で参照してください。

■マルチスケールグラフを起動する

Windows スタートメニューの [すべてのプログラム]の中から、WDR-7 for Windows - マルチスケールグラフをクリックすると起動します。



または [WDR-7 for Windows] の [ファイル] メニューから起動することもできます。

船 wdr-1	7 for Win	dows		
ファイル(E)	表示⊙	登録(<u>M</u>)	設定(<u>S</u>)	通信(
マルチスケ	ールグラフ()		? `	
17016	<u>1</u> − <i>ν</i> (<u>Ε</u>)		場所設定	チャンオ
アプリケー	ションの終了	′⊗ 	3	
		設置	場所名	
		₽7	2スカ/云 ドレス, ドメ・	た
		記録		

■メイン画面の名称とはたらき



①グラフエリア

グラフが表示されます。横軸は時間、縦軸は各観測データを元にデータ変換式から算出したデータの単位です。

② A・B カーソルバー

バーの左右にある矢印ボタンをクリックすると、A・B カーソルが同時に移動します。バー上の A ボタンまた は B ボタンをドラッグしながら左右に移動するとカーソルが移動します。

③ A・B カーソルの位置情報

A・B カーソル位置の日付と大まかな時間、A カーソルと B カーソルの時間差が表示されます。

④各チャンネルデーター覧

グラフ画面下に8チャンネルのデータ情報を表示します。

Ch.	チャンネル No.	CursorA	カーソルAのデータ	Max.	計算対象範囲の最大値
Name	データ名	CursorB	カーソルBのデータ	Min.	計算対象範囲の最小値
Interval	記録間隔	Unit	単位	Avrg.	計算対象範囲の平均値
Sample	データ数	Scale Conversion	スケール変換の設定	 Sum.	計算対象範囲の総和値

▲注意

- Scale Conversion については、スケール、単位の変換(p.81)、またはヘルプを参照してください。

⑤各チャンネル縦軸の表示/非表示

チェックをはずすとチャンネルの縦軸が非表示になります。

6 各チャンネル縦軸(12:13:1))

データが読み込まれたチャンネル毎に、縦軸のスケールが表示されます。[▲][▼]ボタンをクリックするとチャンネル毎に縦軸が上下にスクロールします。

⑦メニューバー

コマンドが格納されているメニューが並んでいます。各メニューから各機能の設定または表示をする時に使 います。

⑧ツールバー(アイコン)

使用頻度の高いコマンドをボタン化しています。

☞ 🖬 🗿 📓 🖹 🖾 🖻 🦻 🛍 🗗 🏥 🔿 🛠? 1 2 3 4 5 6 7 8

⑨横軸ゲージバーと移動ボタン

左右にある [◀▶] ボタンをクリックすると時間軸が移動します。ゲージをドラッグしながら左右移動すると 目標位置まで移動します。

10縦軸ゲージバーと移動ボタン

上下にある [▲ ▼] ボタンをクリックすると縦軸が移動します。ゲージをドラッグしながら上下移動すると目 標位置まで移動します。

11 < 計算対象範囲 > ボタン

Max. Min. Avg. 計算時間の設定画面が表示されます。(p.76 を参照してください)

■マウスでグラフを拡大・縮小する

マウスの左クリックを押しながら、グラフエリアで拡大したい領域をドラッグして囲 むと、その領域を拡大表示できます。

グラフエリア内で右クリックすると、メニューが表示されます。[拡大を元に戻す]または[拡大を少しずつ元に戻す]を選択すると、元の状態に戻せます。



[グラフ操作]メニューで縮小する

[グラフ操作]メニューからも同様に縮小動作ができます。

ファイル(E) 表示(V) ツ	リール(①) グラフ採	#作(G) ヘルプ(H) ·	
	· ● ◆ 拡大	を元に戻す	23
•	加入	.を少し9 J元に戻9	5

■データー覧表示:[表示]メニュー

グラフ表示されている測定データを一覧表で表示します。[表示]メニューの[データ 一覧表示]をクリックしてください。記録されているデータと、その日時を全ポイント 表示します。

771NE)	表示(い) ツール(① グラフ操作(な)	へいけい
*	データー覧表示(L)。 OtrieL 指定ch/グラフ表示(ON/OFF スケール表示(ON/OFF	
CHI CHI	> ツールバー(① > ステータスバー(S) 483,9820	



WDR-7 for Windows マルチスケールグラフ

[日時/経過]ボタン

記録した日時で表示するか、記録を開始してからの経過時間で表示するか、切り替えができます。

一覧表色分け表示

- 水 色: Max. Min. Avg. 計算範囲内にある日時
- 黒 : Max. Min. Avg. 計算範囲外の日時
- 赤 : 最高値
- 青 :最低值
- ピンク:平均値

■データー覧表で最大値へ移動 / 最小値へ移動する

一覧表の ch. データ上で右クリックすると、メニューがポップアップ表示されます。 [最大値へ移動]、[最小値へ移動]をクリックすると、最大値・最小値へ瞬時移動します。 スクロールバーで上下移動しながらグラフを確認することもできます。



■指定 ch. グラフ表示 ON / OFF : [表示] メニュー

各チャンネルのグラフの表示 / 非表示を切り替えます。

表示メニューから [指定 ch. グラフ表示 ON / OFF] にマウスを合わせると、チャンネル No. が表示されます。非表示にするチャンネルのチェックをはずしてください。



ツールバーのアイコンからも表示 / 非表示の切り替えができます。表示するチャンネル No. のアイコンをクリックしてください。



■ Max. Min. Avg. 計算時間設定:[ツール]メニュー

最大、最小、平均値を求める範囲を指定します。指定しない場合は、グラフ全体の値を 計算し、各値を算出します。

- **1.**[ツール]メニューより [Max. Min. Avg. 計算時間設定]を選択し、設定画面を開いてく ださい。またはマルチスケールグラフメイン画面の右下にある < 計算対象範囲 > ボタ ンをクリックします。
- **2.**[新たに設定する計算範囲]欄に、ABカーソルの日時が計算範囲の開始/終了日時として、初期表示されます。
- **3.** 入力後 [OK] ボタンをクリックすると、最大値、最低値、平均値の計算は、設定した計算範囲内で行われます。



[グラフ全体]ボタン

クリックすると、グラフ全体の計算時間範囲が[新たに設定する計算時間範囲]欄に表示されます。

■記録条件の編集:[ツール]メニュー

チャンネル名を変更したり、記録開始時間を修正できます。ツールメニューより[記録 条件の編集]を選択し、編集画面を開いてください。



- **1.**変更したいチャンネル No. をクリックすると、[編集項目]欄にチャンネルの名前・記録開始日時が表示されます。
- **2.**名前と開始日時を入力して、[OK] ボタンをクリックしてください。名前は半角 32 文字(全角 16 文字)まで入力できます。
- **3.** [OK] ボタンをクリックするとグラフを再描画します。

[OK] ボタンをクリックする前に、[元に戻す] ボタンをクリックすると元の状態に戻せます。

4. 続けて他のチャンネルの変更をする場合は 1. から手順を繰り返してください。

■チャンネルデータの並び替え:[ツール]メニュー

グラフ表示時のデータの並び順の変更ができます。ツールメニューより[チャンネル データ並び替え]を選択し、設定画面を開いてください。以下2通りの方法で並び替え ができます。

チャンネルをドラッグして並び替える



チャンネル番号を指定して交換する



例: Ch.2 を Ch.4 の下へ移動する

移動したいチャンネル(Ch.2)を、マウスの左クリック を押しながら、移動したいチャンネルNa.(Ch.4)の下ま でドラッグ移動します。

<閉じる>ボタンをクリックすると、グラフが再描画されます。

例: Ch.2 と Ch.4 を交換する 選択1と選択2に、それぞれチャンネル№を指定し たら、[1,2を交換]ボタンをクリックします。 [閉じる]ボタンをクリックすると、グラフが再描画 されます。

■指定チャンネルデータ削除:[ツール]メニュー

チャンネルを指定し削除できます。[ツール]メニューより[指定チャンネルデータ削除] を選択し、設定画面を開いてください。

- **1**,削除したいチャンネル No. にチェックします。
- **2.** [OK] ボタンをチェックするとグラフを再描画します。



■チャンネルデータ結合:[ツール]メニュー

結合したいチャンネルを指定

条件により、任意のチャンネルに他のチャンネルのデータを結合する事が出来ます。 [ツール]メニューより[チャンネルデータ結合]を選択し、設定画面を開いてください。

Ì	チャンネルデータ書合	
	2ch. ▼ に ▼ を結合する 結合 ●	ー[結合]
	結合できる条件は、 ヘルプ	ホタン
	記録間隔が等しいもの	
	テータの種類が等しいこと(温度・湿度・電圧で区別) 時間が連続していること	
	スケール変換設定(変換式 y=Ax+BのA,B)が等しいもの	
	結合後のデー機が16000以内 で条件に合うチャンネルのみ表示されます	
	閉じる	

- **1** 左側のボックスに、結合したいチャンネルNo.を選択します(時間が古いデータを選択してください)。
- 2. 右側のボックスのチャンネルを選択します。左側のボックスでチャンネルを選択した時点で、結合可能なチャンネルが右側のボックスにリストアップされます。[] ボタンをクリックして選ぶことができます。
- 3.[結合]ボタンをクリックすると、データが結合されます。

▲注意

- 右のボックスで選択したチャンネルのデータは削除されません。[ツール]メニューから[指定チャンネルデータ削除]を開き、必要に 応じて削除して下さい。

■縦軸表示範囲を設定する:[ツール]メニュー

各チャンネルの縦軸スケール幅を自動にするか、固定にするか設定します。グラフ縦 軸スケールの上端と下端の値を自動で適当な値にするか、または固定で、上端の値と 下端の値を設定します。[ツール]メニュー→[縦軸表示範囲設定]を選択し、設定画面 を開いてください。



- 1. 設定したいチャンネルの [固定] にチェックし、上下限値を入力します。
- **2.** 全チャンネルを同じ設定にする場合、Ch.1 を固定に設定して [全て CH.1 と同じ設定 にする] にチェックすると、全チャンネルが CH.1 の設定値と同じ設定になります。
- 3. [OK] ボタンをクリックすると設定が完了します。

▲注意

- 固定で設定した場合、折れ線がグラフよりはみ出すことがあります。下限値は -40,000 以上、上限値は 40,000 以下に設定してください。
- ここで設定された値は、ファイルを保存した場合にも有効になります。スケール設定を自動にしたい場合には各チャンネルごとに自動ボタンをクリックして設定を行ってください。

■スケール、単位の変換:[ツール]メニュー

吸い上げたデータに対して、チャンネルごとにスケールと単位の変更ができます。電圧 の変換式を設定せず記録した場合や、スケール設定画面で設定した変換式を修正する場 合に使用します。

[ツール]メニューから[スケール、単位の変換]を選択し、設定画面を開いてください。



- 【_[2 点で指定] タブ、または [y=Ax+B で指定] タブを指定し、設定します。
- 2.変換式と単位を設定してから、<全ての変更を元に戻す>ボタンをクリックすると、 各設定値はこのダイアログを開いた直後の状態に戻ります。[OK] ボタンをクリックす ると設定が完了します。
- 3. 設定後、スケール変換式は最新のいくつかがファイルに記憶されています。メイン画 面の [Scale Conversion] 欄で、変換式の履歴が表示されるようになります。



■グラフの色と線幅を変更する:[ツール]メニュー

グラフの背景、線などの色変更、また、線幅の変更ができます。ディスプレイ表示用と、 印刷用の設定ができます。[ツール]メニューから[グラフ色の変更]を選択して、設定 画面を開いてください。



チャンネル No. を選択してから、変更設定をしてください。

イメージプレビュー

最新の設定状態を表示します。設定後のイメージ参考になります。

折れ線グラフの線幅変更:[▲▼]ボタン

折れ線グラフの線幅が変更できます。モノクロレーザープリンタ等で出力の際、線が細く見えにくい場合な ど利用ください。

▼…線が細くなります。▲…線が太くなります。

[グラフ色変更]ボタン

折れ線グラフの線色を変更できます。Windows 標準の色指定ダイアログが表示されます。基本色または色の 作成によって、お好きな色を選択してください。

[線種変更]ボタン

折れ線グラフの線種を実線、点線、破線、一点破線、二点破線の5種類から選択できます。

(▲▼ボタンで線を太くしてある場合は実線になります)。

[背景色変更]ボタン

グラフの背景色を変更します。Windows標準の色指定ダイアログが表示されます。基本色または、色の作成 によって、お好きな色を選択してください。

[目盛り線色変更]ボタン

横軸、縦軸の目盛り線色を変更します。Windows 標準の色指定ダイアログが表示されます。基本色または色の作成によって、お好きな色を選択してください。

[ABカーソル線色変更]ボタン

ABカーソルの線の色を変更します。Windows標準の色指定ダイアログが表示されます。基本色または色の 作成によって、お好きな色を選択してください。

[スケール数字色変更]ボタン

スケールの色を変更します。Windows標準の色指定ダイアログが表示されます。基本色または色の作成によって、お好きな色を選択してください。

[初期値に戻す]ボタン

工場出荷時の状態に戻します。

[memo] 設定

設定した環境をディスプレイ用 / 印刷用のそれぞれ 1 パターンずつ保存できます。

memo		
O Display	Save	Load

- 1. [Display] または [Print] のどちらかにチェックします。
- **2.** [Save] ボタンをクリックすると、設定が保存されます。 [Load] ボタンをクリックすると、保存したパターンを呼び出せます。

■印刷と印刷プレビュー:[ファイル]メニュー

グラフを印刷 / 印刷プレビューする

[ファイル]メニューから[印刷・プレビュー]を選択すると、印刷時のイメージがプレビューされます。その まま印刷を行う場合は、プレビュー画面内の[印刷]ボタンをクリックしてください。



データー覧表を印刷 / 印刷プレビューする

		[印刷]ボ	タン	[印刷]ボタン ┃
7-9 一指表				All fair (Friedman)
Max Min Ave 計算範囲 量大	▲小 中均	日時/證證 huet	間:3	AND AND SOOT AND STOLETS BLOC HASTERS
日 8時 2006/08/02 15:55*10 2006 498/02 15:55*10 2006 年35/55*20 2006 年35/55*2 2006 年38日2 2006 小数町 1 2006 小数町 2 2006 小数町 2 2006 小数町 4 小数町 5 来在会社課業業記録 7424- 第60条元 2007 第6二年70	アナログ入力1 V ch.1 2.014 2.023 2.033 2.041 2.060 2.068 2.078 2.077	アナログ入力2 V ch.2 2.016 2.024 2.034 2.043 2.053 2.061 2.071 2.080 2.090		At 1:= kars 0.est Test Test

- **1.** データー覧表画面の[印刷]ボタンをクリックするか、一覧表示の[日時]または[経過] 上で右クリックし、表示されたメニューから[印刷とプレビュー]を選択すると、プレ ビュー画面が表示されます。
- **2.**そのまま印刷を行う場合は、プレビュー画面内の[印刷]ボタンをクリックしてください。

その他のボタンで、画面表示の切り替え、表示するページの変更、拡大・縮小などが できます。

■データを保存する:[ファイル]メニュー

必要に応じてデータ保存をしてください。以下の3通りの保存方法から選択できます。



全データ上書き保存

グラフデータのファイル名、保存場所を変更せず、古いデータに上書き保存します。

全データ名前を付けて保存

変更前のデータは残したまま、編集後のデータを新規ファイルとして保存します。

表示範囲を保存

グラフに表示されている期間のデータを保存します。必要なデータのみが保存できます。

■データをテキスト形式で保存する:[ファイル]メニュー

記録データを、他の表計算などのソフトウェアで読み込みができるテキストファイルを 作成し、保存できます。

┫.[ファイル]メニューから[データをテキスト形式で保存]を選択します。

2.保存するテキスト形式と保存する範囲をチェックし、[OK] ボタンをクリックします。



3.保存先を指定し、[保存]ボタンをクリックすると、テキストファイルが作成されます。 ファイルの拡張子は(.txt)になります。

▲注意

- テキスト形式のカンマ、タブ、スペース、セミコロンの各コードは Excel、Lotus などの表計算ソフトでテキストファイルを読み込む際、 セルの区切りとして使われるコードです。
- マルチスケールグラフでは、テキストファイルを読み込むことはできません。

■保存ファイルを開く:[ファイル]メニュー

マルチスケールグラフを起動してから、保存してあるファイルを開きます。

1.[ファイル]メニューから[開く]を選択します。



2. グラフ表示したいデータを選択し、[開く]ボタンをクリックすると、グラフが表示されます。

	データファイルを開く			? 🛛	
フーノルた	ファイルの場所型:	Sample	- + 1	≝	
ファイルを —— 選択	♥ンプル_200008 ● サンプル_200608 ● サンプル_200608 ● サンプル_200608 ● サンプル_200608	000037200047 005025848.wdr 005035613.wdr 005035626.wdr 007162434.wdr 111140452.wdr			
	ファイル名(N):	サンプル_20060805013726.wdr		開(@]●	_[開く]
	ファイルの種類(工):	データファイル全般(*.rt7,*.trx,*.vt7,*.pv5,*.r	p7,*.thp,* 💌	キャンセル	ホタノ
	選択ファイルの情 CH.1 名前:アナロ 開始 Unknow CH.2 名前:アナロ 開始 Unknow CH.3 名前:アナロ	報 コグ入力1 記録間隔: 10min , データ mn ゴグ入力2 記録間隔: 10min , データ mn ゴグ入力3 記録間隔: 10min , データ	数: 0 数: 0 数: 0		

イベントビューア

イベントビューアは、イベント記録データを表示するアプリケーションです。 条件に合わせて表示を切り替えたり、印刷ができます。テキストファイル化して、 市販の表計算ソフトで読み込む事もできます。

WDR-7 のイベント記録データ表記について イベントビューアでは極性の変化を以下のように表記しています。WDR-7 のイベン ト記録については [ON / OFF 信号入力の処理方法(p19 ~)] を参照してください。 立ち上がりエッジ(↑) … 極性が ON(Low)→ OFF(High)に変化した場合 立ち下がりエッジ(↓) … 極性が OFF(High)→ ON(Low)に変化した場合

■イベントビューアを起動する

Windows スタートメニューの [すべてのプログラム] の中から、 [WDR-7 for Windows]- [イベントビューア] をクリックすると起動します。



または [WDR-7 for Windows] の [ファイル] メニューから起動することもできます。



■メイン画面の名称とはたらき

(1)		
🔳 Event Viewer – 🛙 🔨	> Formedar]	
2 通 ファイル(2) 表示(2) /	つつやうじ ヘルプロ	_ # ×
3) — 🗕 🖬 🖬 🗣 🔒 🛽	L 1 J 11 🕸 🕮 🕺	Evant Vlawar
No. CH5	OH7	~
报点入为1	报点入力3	4
1 2006 (00 (20 11 10	a t 2006 ma ma 11 1 (000 t	
2 2005/08/22 11:10/0	71 2006/08/29 1110021	
3 2006/08/23 11:100	2 2 2000/08/29 11 1012 1	
4 2006/08/23 11:107	71 2006/08/23 11:10/17.1	
5 2006/08/23 11102	2 1 2006/08/23 11:10/22 1	
6 2006/08/23 11:102	71 2006/08/23 11:10/27 1	
7 2006/08/23 11:10'3	3 1 2006/08/23 11:10/33 1	
8 2006/08/23 11:10'3	81 2006/08/29 11:10'381	
9 2006/08/23 11:10/4	3 † 2006/08/23 11:10'43 †	
10 2006/08/23 11:10'4	8.4 2006/08/23 1110/48.1	
11 2006/08/23 11:10'5	31 2006/08/23 11:10'53 1	
12 2006/08/23 11:10'5	81 2006/08/23 11 10'581	
13 2006/08/23 11:11/0	3 † 2006/08/23 11 11/03 †	
14 2006/08/23 11:11'0	84 2006/08/23 11:11'084	
15 2006/08/23 11:11'1	3 T 2006/08/23 11:11'13 T	
12 000 00 20 11 11	000100000000000000000000000000000000000	

①データウインドウ

データ番号、チャンネル名、記録日時、立ち上がりエッジ(↑)/立ち下がりエッジ(↓)/両方が同時に起きた時(↑↓)を表示します。WDR-7形式のデータは停電情報を含みます。停電が発生した場合は[停電]、停電から復帰した場合は[復帰]と表示されます。

②メニューバー

コマンドが格納されているメニューが並んでいます。各メニューから各機能の設定または表示をする時に使 います。

③ツールバー(アイコン)

使用頻度の高いコマンドをボタン化しています。

📴 🖫 🗣 📶 ኬ 🕇 🗍 📴 🥌 🌾

⑤スクロールバー

上下のボタンをクリックするか、スクロールバーを上下移動して目標の位置まで移動できます。 (チャンネル数が多い場合は左右のスクロールバーも表示され、左右移動できます。)

WDR-7 for Windows イベン上ビューア

■表示形式を切り替える:[表示]メニューまたはツールバー

測定データの表示形式(記録日時/時間差)を切り替えることができます。さらに昇降 順、エッジ方向別と、データ表示の切り替え方を選択することで、測定の目的に合わせ たデータ表示、解析が容易になります。

[表示]メニュー - [表示形式切り替え]を実行するか、ツールバーのアイコン[♥]よ り切り替えることができます。

🛗 ファイル(E)	表示₩	ウィンドウ(W)	ヘルプ(田)	
👺 関 🔩	表示形 昇順・B	式切り替え(<u>E</u>) 条順切り替え(U)	Ctrl+F	
No. CH.5 接点入	立ち上が 立ち上が マ 両エッジ	がりエッジを表示 がりエッジを表示 がりエッジを表示 iを表示(<u>B</u>)	U U U	5
2 2006/0	ファイル	の情報型		7↓
3 2006/0 4 2006/0 5 2006/0	・ツール/・ステータ	「一① スバー(S)		2↑ 7↓ 2↑

記録日時で表示する

イベント発生時刻で表示 します。

No. CH.1

時間差で表示する

前回のイベント発生時刻との 時間差で表示します。

No.	СН.1	No.	CH.1
	チャンネル1		チャンネル1
30	2002/10/31 10:57'01 ↑	30	0day 00:00'00 ↑
29	2002/10/31 10:57'00 ↓	29	0day 00:00'01 🌡
28	2002/10/31 10:56'58 ↑	28	0day 00:00'02 ↑
27	2002/10/31 10:56'57↓	27	0day 00:00'01 🌡
26	2002/10/31 10:56'56 ↑	26	0day 00:00'01 ↑
25	2002/10/31 10:56'55↓	25	0day 00:00'01 🗸

■その他の表示切り替え:[表示]メニューまたはツールバー

[表示形式切り替え](前ページ参照)に合わせて、昇降順、エッジ方向別と、データの 表示方法を選択できます。[表示]メニュー、またはツールバーのアイコンより実行で きます。

昇順表示 📶

時刻の古いデータから新しいデータへ切り替え表示します。

降順表示 ኴ

時刻の新しいデータから古いデータへ切り替え表示します。

立ち上がりエッジを表示 1

立ち上がりエッジのデータだけを表示します。但し、立ち上がり、立ち下がりが同時に発生したデータも含みます。

立ち下がりエッジを表示 ↓

立ち下がりエッジのデータだけを表示します。但し、立ち上がり、立ち下がりが同時に発生したデータも含みます。

両エッジを表示 👭

立ち上がり、立ち下がり、どちらかのエッジのデータを表示しているとき、全データ(両エッジのデータ) を表示するようにします。

■ファイルの情報:[表示]メニュー

ツールバーのアイコンより、現在一覧表示しているデータのファイル情報を表示 します。

ファイルの情報	1997年1月1日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日	
ファイル名:	イベント.wdr	<u> </u>
パス:	C¥Program Files¥T&D Recorder¥WDR77 ^s —	¥
作成日時:	」 2006/08/29 - 午前 10:26 (火曜日)	ヘルプ
CH. 情報:	CH.1 インターバル デー数:34	~
Data יייי	CH.2 インターバル データ数:34 CH.3 インターバル データ数:34 CH.4 インターバル データ数:34 CH.5 イベンロ時刻にデータ数:3461	
	CH.6 インターバル デー数:34	~

ファイル名

現在一覧表示しているデータのファイル名	Ŧ	現在一	・覧表示し	ている	らデータ	のファイ	ル名
---------------------	---	-----	-------	-----	------	------	----

パス	ファイルのフルパス名
作成日時	データファイルの作成された日時
 CH. 情報	存在するチャンネル No、記録方法、データ数

■複数のデータを開く:[ウインドウ]メニュー

複数のデータを画面上で開くことができます。また、画面上でデータを整然と表示できるので、データの比較などを行う時に便利です。

新しいウィンドウを開く

作業中のウインドウと同じ内容の新しいウインドウを開きます。1つのファイルの異なる部分を同時に表示 したい時に使います。

重ねて表示

現在開いている全てのファイルのウインドウを重ねて表示します。

並べて表示

現在開いているファイルのウインドウを、上下に並べて表示します。

重ねて表示

Electrony - 112 has	AATHI	STR M
UNIN P dla 1	111704	Evald Viewar
		0.50
BACIDAD.		CE CO
101005	007	
867.051	偏点天开13	2
1. 204/04/2010	Territoria del Antonio del Constante del Const	
2 200-06-09 11 1	7171 2006-08-020 11 90071 L	
3 206/06/09133	7171 2006-98-025 31 8912 8	
4 208/08/00188	21113 2006-96/25 11/001113	
5 300/06/08 H 8	1221 2000/08/00 11/0221	
# 309/08/021118	7575 2006-RB-20 Y196275	
P 3006/08/0311918	2008 2008-R8-20 Y16820 F	
8.206/36/33 14.0	Tel: 2004/6/03 1100/61	
+ 202-08-02 H X	2004/08/02 1190/01	
10 353-58-58-58-58	144.6 2014-08-02 (14640-1	
E1 2006/06/00 1930	7521 2006/58/00 1160/521	
12 2026-08-09 11 5	7081 2006-58-03 1190391	
12 204-06-02111	1001: 2006/48/00 YTH:201	
44 TON/08/02 1991	T001 2006/08/00 111(001	
and sales the figure of	The B Andre Sal de an an an an B	
NUTRE INCOMENDATION	No.	AP

並べて表示



アイコンの整列

開いている複数のデータウインドウを最小化(アイコン化)している時、アイコンを左下に整列させます。



■複数のデータを1つの一覧表にまとめる

コピーして貼り付けることによって、複数のデータを一つにまとめることができます。 データの追加は最高 64 チャンネル分までできます。 まず、一つにまとめたいデータファイルを画面上に全て開いてください。

- **1** データ上(コピー元)で右クリックし、表示されたメニューから[コピー]をクリックします。
- **2.** 貼り付けたい一覧表(コピー先)の空きチャンネル上で右クリックし、[貼り付け]を クリックすると、データが追加されます。



- データは必要に応じて保存してください。保存方法は p.94 を参照してくください。

■印刷プレビューと印刷:[ファイル]メニュー

現在表示されているチャンネルの中から、印刷したいチャンネルを選択し(最大4チャンネル)、印刷プレビューを表示したり、印刷できます。[ファイル]メニューより、[印刷プレビューと印刷]を選択してください。



1.[印刷する CHの選択] ウインドウが表示されたら、印刷したいチャンネル No. を選択し、 [OK] ボタンをクリックすると、プレビュー画面が表示されます。

[印刷]ボタン	
■ 明朝ブレビューと印刷 □ □ □	
[印刷 P] 前頁 W 指定 P S) 次頁 N 縮小 W 拡大 P 閉じる C page: 1/2, 100%	
	-
Event Viewer	
CH.3 CH.7	
サンブル3 サンプル7	
103 2005/05/11 00:10'16↑↓ 2005/05/12 00:54'04↑↓	
102 2005/05/10 18:43'52↓ 2005/05/11 23:30'40↑	
101 2005/05/10 17:51'28↓ 2005/05/11 21:03'46↑↓	
100 2005/05/10 16:57'10↑↓ 2005/05/11 18:28'22↓	
99 2005/05/10 12:28'04↑ 2005/05/11 18:23'52↑	
98 2005/05/10 06:36'28↓ 2005/05/11 14:21'22↑↓	
97 2005/05/10 01:26'22↑ 2005/05/11 09:36'28↓	
96 2005/05/09 19:41'40↑↓ 2005/05/11 07:05'58↑	
95 2005/05/03 16:22'28↑↓ 2005/05/11 05:22'34↓	
94 2005/05/09 13:37'16 ↑ 2005/05/11 03:31'16 ↑	
93 2005/05/09 10:41′40 ↓ 2005/05/11 02:25′04 ↑ ↓	Ī.,
92 2005/05/09 05:49'52↓ : 2005/05/11 01:36'40↑ :	-

2.[印刷]ボタンをクリックすると印刷を開始します。

■名前をつけて保存する:[ファイル]メニュー

1.[ファイル]メニューより[名前を付けて保存]をクリックします。

- 2.保存する場所を指定し、ファイル名を入力します。
- 3.[保存]ボタンをクリックすると、保存が完了します。

■テキスト形式で保存する:[ファイル]メニュー

記録データを、他の表計算などのソフトウェアで読み込みができるテキストファイルを 作成し、保存できます。[ファイル]メニューの[データをテキスト形式で保存]を選択し、 設定画面を開いてください。



- **1**. テキスト区切り形式を選択し、[ファイル指定]ボタンをクリックします。
- 2.保存する場所を指定し、ファイル名を入力します。
- 3. [保存] ボタンをクリックすると、テキスト形式で保存設定画面に戻ります。
- 4. [OK] ボタンをクリックすると、保存が完了します。

▲注意

- テキスト形式のカンマ、タブ、スペース、セミコロンの各コードは Excel、Lotus などの表計算ソフトでテキストファイルを読み込む際、 セルの区切りとして使われるコードです。
- イベントビューアでは、テキストファイルを読み込むことはできません。

■保存データを開く:[ファイル]メニューまたはツールバー

- 1. イベントビューアを開きます。
- **2.** [ファイル]メニューより[ファイルを開く]を選択し、データを保存した場所から、ファ イルを指定します。
- **3.** [開く] ボタンをクリックします。

WDR-7 Web ビューアの操作方法

Web ブラウザ(Internet Explorer Ver.6 以降)から設置場所にアクセスし、データ を参照することができます。

ブラウザ表示には Java 実行環境(JRE=Java Runtime Environment)がインストールされていて、動作するように設定されている必要があります。

▲注意

- Java ランタイム環境(JRE:Java Runtime Environment)がインストールされていない場合は、サンマイクロシステムズ株式会社のウェ ブサイトト [http://www.java.com/ja/] より [Java ソフトウェア] をダウンロードして、インストールしてください。

- 電話回線による接続の場合、ブラウザへの表示がかなり遅くなる場合があります。また、回線状況によっては失敗する場合があります。

■ WDR-7 Web ビューアを開く

1 Internet Explorer を起動します。

- インターネットへ接続して使用する場合は、ルーターとパソコンの電源を入れ、インターネットにつながっている状態にしておいてく ださい。
- Cookie(クッキー)が使えるようにブラウザの設定をしておいてください。
- Java アプレットと Java スクリプトが使えるように設定をしておいてください。
- 2. アドレス欄にネットワーク設定ユーティリティで設定した IP アドレス、またはドメイン名を入力してください。



3. Enter キーを押すと、WDR-7 Web ビューアが表示されます。

ページが表示されない場合

- 入力したアドレスが正しいか確認してください。
- 設定した IP アドレス・サブネットマスクが正しいか確認し、もう一度 [ネットワーク初期設定] を行ってください。(p.32-33 を参照してください)
- WDR-7 for Windows の [ブラウザ設定] で、[ブラウザからのアクセスを許可する] にチェッ クしてあるか、確認してください。(p.54 を参照してください)
- Java 実行環境の設定を確認してください。

■ WDR-7 Web ビューアのメイン画面とメニュー

WDR-7 Web ビューアを開くと、現在値モニタ画面が表示されます。メニューボタンから参照したい画面を開いてください。

and the second se		997		1 - 9 1	121	1911 10
					2	742 Bar 204
測定通知:用時2: 2003	/05/27 10:07 (0				W H-MOS	NO 14 183
				A.F. 104		
ディンクルペ	810	TRE	#(£	ICE	T-10M	B 9 19 1
79093.51	1.071225	1.071225	¥.	1010	1000	
アナロラスカ2	24.311224	24171224	v			
アナロジ入力さ	2 282361	2.282051	W.			
THE ADDRESS OF A 12	12,291715	82,099716	N.			
P789A74		11.600300	kidt.			
#A3.71	110		Aug.			
14 14 14 14 14 14 14 14 14 14 14 14 14 1	117	23 400000	1100			
14.4.3.711 14.4.3.712 14.4.3.712 14.4.3.713	117	23 400000 84 600000	kirk.			

現在値モニタ

WDR-7 for Windows の[設置場所のプロパティ]で設定した間隔毎に収集している最新の測定値を表示します。 < 最新の値を取得 > ボタンをクリックすると、WDR-7 と通信し現在値を表示します。Web ビューアを開くと、 現在値モニタ画面がトップで表示されます。

グラフ(イベントリスト)

WDR-7 が WDR-7 for Windows の [設置場所のプロパティ]で設定した間隔毎に収集している測定値の推移を グラフに表示します。また、イベント時刻記録(極性変化)しているチャンネルを選択すると、時刻と極性 を表すリストを一覧表示します。

データリスト

グラフに表示するデータをリスト形式で表示します。

設定値参照

記録状態や記録間隔、設定されている信号の種別、警報の上限値、下限値などの状態を表示します。

■現在値モニター

Web ビューアを開くと、現在値モニター画面がトップページとなります。 設置場所(WDR-7)の8チャンネル分の現在値が表示されます。

	WUR-/ man and	a Bernard V	TED VIS	wor				
[最新の値を取得] —								
	The second second		-					
	9+288.8			*5	100	Rive	83.45	
	9#293.77		1.871318			1		
	77023.54	14.071224	26679229	N.				
	7+11学人力(7	C FEIREL	100001					
	7#073738	22.030718	201011218	- ¥				
	36.6.A.95	140	++ despine	\$40				
	847.73	311	22401038	- test				
	##7,53	111	34(0100)	-				
	#AA.514	#11	46.7911292	-		-		

[最新の値を取得]ボタン

WDR-7 と通信して、最新の測定値を取得しブラウザに表示します。ボタンを押してから、WDR-7 との通信 に時間がかかります。

[更新間隔変更]欄

WDR-7 と通信して、最新の測定値を取得して更新する間隔です(デフォルトは 600 秒)。次の更新時まで、 前回取得した値が表示されます。間隔を変更したい場合は秒単位で指定し < 間隔変更 > ボタンをクリックし てください。

▲注意

- [ブラウザ設定]ダイアログ(p.53-54 参照)で行った "ブラウザ用データ更新間隔 " は、ブラウザ表示用データを作成する間隔です。

[警報情報]

警報が発生している場合は、現在値モニタに警報情報として、[状況]、[発生時値]、[発生時刻]が表示されます。 [状況]欄は赤色で示されます。



▲注意

- [ブラウザ設定]ダイアログ(p.53-54 参照)で、パルスの現在値計算時間 を指定してください。総パルス数を取得する内部プログラムが動作するタ イミングに、データ吸い上げなど他のプログラムが動作している場合、1 分毎の値を取得できないこともありますので、パルス数の現在値はあくま で参考程度でお考えください。
- 詳細は WDR-7 for Windows のヘルプ [ブラウザ設定] ダイアログの項を 参照してください。

■グラフ

WDR-7 が測定したデータは、ソフトウェアの [ブラウザ設定] で行った間隔でブラウ ザ用グラフデータを作成し、ブラウザ上に更新します。チャンネルごとに表示しますの で、画面上でチャンネルを選択してください。

また、イベント時刻記録(極性変化)している ON / OFF 信号入力チャンネルを選択すると、時刻と極性を表すイベントリストを表示します。



イベントリスト表示例

CLUCK PARTY	2322	SAU CONCLUS
ectage (scining g	1918.8T	1005700.011
Transa cana	1.00	49
108-8975 TO 01111	18	18
1046,88,791 (0.007 %)	07	1
100.0021 0.01714	18	
2246,46,51 inits 11	017	-
1000-0010 Not110	18	
1044/86/201 (second fail)	147	
12046.045.021 (00/07/58		
2144,44,71 -1-01711	1977	
classification incoming		
companying the second the	147	
1000,000,000,000,000	10	
1146,46,00 00.10°M	art.	
1046-06-10 10-10 ⁻¹ 07	16	
1546.96.72 31.07 08	107	
The second second second	1.00	

▲注意

- 複数チャンネルのグラフ表示はできません。

- グラフやイベントリストに表示するデータ数は WDR-7 for Windows の [ブラウザ設定] (p.53-54 参照) で設定できます。

■データリスト

グラフに表示するデータをリスト形式で表示します。全チャンネルを表示しますが、イベント時刻記録(極性変化)している ON / OFF 信号入力チャンネルは表示されません。 リスト上のデータはスケール変換後の値になります。

DR-7 was loss formated Web Viewer substanting and									
	-	572			5-942			-	ŝ
							1014154	Editation and	11
4951	Ar alog 1 (d)	Restig 2	Anxing 3 NO	Analog II 60	Oviots durb	0w043	CHER down	CryDe 4	Ţ
233588AC6 21 00/00	5.0027	1.9427	2.2425	2.1953	4165	4113	1240 13	1522.4	ŀ
2000/08/05 21 10/00	1,0641	1.8527	2,2564	21781	341.5	1881 -	102433	1308	1
2030/88/05 21 20/05	1.0055	1.0527	22767	2.1695	2010	5212	795.4001	1355.4	T
2330/RBGE 21 30/00	10011	1.0027	2.3382	21054	191.6	381.7	574.8	190-4	Т
22233880C714000	10058	1.0077	2.4858	1 5718	118.6	2224	382.4	4554	1
23399/88/04/21 50/00	8.10724	1.0541	19458	0.4729	41.7.	83.4	1251	155.8	1
1335 BROK 22 69 0E	1.0541	+ 3813	33672	84718	812.P	10/52	2464 13	1295.18	1
2210/06/08 2210/081	1(8)43	1.3677	3.2867	1.188	191-2	11947-4	2373-83	1194.78	н
10000000000000000000000000000000000000	2.0683	1.0627	1.1998	21749	118.2	1022.0	2195.32	1995.1	1
2230088G6 22.2010L	14085	1.0127	24288	24142	641.0	12428	1922.30	2589.2	1
2330/08/CE 22/07/00	1.0041	1.5527	24473	20045	644.3	1112.6	1806.35	2295.2	1
2330/BBOE 22/50/00	1.0027	1.0427	2.2678	21686	491.4	002.8	1454.23	1995.8	1
2335/#806 22/09/06	1.0627	1.0527	2.2778	2361	418.4	832.9	1240.20	1885.6	1
222234806.2310/00	10641	1.0027	2.2607	21785	341.5	181	1024.53	1355	1
2000/08/05 23:20/00	1.0055	1.0027	2.2078	2.1681	204.5	\$25	295 5501	1 998	1
123038605 23 10/00	1.0027	1.0027	2,3405	21111	1916	5#1	574.8	1790	1.

ウェブビューア

■設定値参照

WDR-7 が記録中か記録停止中かどうか、記録間隔、各チャンネルごとの信号種別、警報上限値、下限値など、WDR-7 の設定値をブラウザ上で確認できます。

▲注意

- 設定値の変更はブラウザ上では行えません。

						3	ALL REPORT	ALC: N
定件红星				2.0	*			
\$1.68 /B/S				1 24	e			
	7:10:01	79092	7+053	77054	18.43	H.62	843	8.64
(25) (25)	電圧	電圧	電圧	電圧	1062	卢非美	植性	612
繁新上游波 夏新王琼波							10.55	
M (2	mAA	mA	m.4	#A	pulse1	pulse1		
警察快出料理	10 mn	10 #10	10 min	10 min	10 min	12 min	10 min	10 min
アナログ記録的式	电均值	化均值	电时间	精纤维				
アナログ記録形式	电均值	化均值	电时间	精纤维				

モバイルビューア

携帯電話のブラウザからも、設置場所 (WDR-7) の現在値を表示できます。

▲注意

- ・携帯電話から現在値モニターを見る場合、WDR-7 がインターネットに公開されている必要 があります。接続イメージ(p.21-22)を参照してください。
- ・現在値は自動的には更新されません。携帯電話のブラウザの更新機能を使用して更新してく ださい。
- ・auの携帯電話をご使用の場合は、ブラウザのバージョンなどにより閲覧できない場合があります。この場合は PC サイトビューワにてモバイルサイト用 URL を直接参照すると閲覧できる場合があります。
- ・SoftBankの携帯電話は、ポート番号80以外からのアクセスが禁止されています。
- ・回線状況によっては通信に時間がかかったり、失敗する場合があります。また表示に時間が かかる場合があります。
- 1.アドレス入力画面を開き、表示したい WDR-7の URL を入力し、実行します。

2.ご覧になる携帯キャリアを選択します。

EZweb(WAP2.0)とEZweb (WAP1.0) のどちらかわからない場合は、i-mode を選択してください。



注意:携帯電話によってはキャリアの選択画面が表示されない場合があります。その 場 合は下記のアドレスを直接入力してください。 http://(WDR-7の公開アドレス)/B/web/imode.html

3. 現在値が表示されます。



▲注意

⁻ 上記の表示例はイメージです。実際とは異なります。

パソコン側のネットワーク設定の確認と変更方法

ネットワーク環境によっては、パソコン側の IP アドレス、サブネットマスクなど のネットワーク設定を変更しないと検出できない場合があります。 下記の手順で、パソコン側のネットワーク設定の確認・変更を行ってください。

■ LAN 接続の場合

- **1** Windows[®] のコントロールパネルより [ネットワーク接続]を開きます。
- **2.** 使用しているネットワークアダプタを選択し、マウスの右ボタンをクリックし、プロ パティを開きます。



3. [全般] タブ内の [この接続は次の項目を使用します] 欄より、[インターネットプロト コル(TCP / IP)] を選択し [プロパティ] ボタンをクリックします。

	▲ ローカルエリア協議1のプロパティ	(T) (A)
インターネットプロトコル [(TCP / IP) にチェック	2.42 [222] [3748]73E	
	種種の方法	
	Intel90 PRO/100 VE Network Connection	
		[プロパティ] ボタン
	OK	ACA]

4. [インターネットプロトコル(TCP / IP)] 画面の、[次の IP アドレスを使う] 欄に表示 されている IP アドレスとサブネットマスクが合っているか確認します。

IP アドレスと サブネットマスクを —— 確認する	キシシューキット プロトコル (1CP/IP20プロスだけ) 1000 家校 スッパワークで、ご用能がサポート以れている場合よ P 建築な合体的に取得することがで 学生が、サポートされている。場合は、ネッパワーン推進者に進行法 P 建築な物、信む世 ではない。 OF アドレス合目的に取得するQ2			
	(9) パロ ア アドレス型 (142 106 1 11) (142 106 1 11) (142 106 1 11) (142 106 1 11) (142 106 1 11) (142 106 1 11) (142 106 1 11) (142 106 1 1)			
	OC 1 - (1-CPF), 1 x aster: 10/1151(0) O x0 01C 1 - (1-CPF), 2 x 2000 優先 0NS 1 - (1-CPF) 代替 0NS 1 - (1-CPF) 102 10S 1 2			
- **5.** 現在設定されている IP アドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイ、優先 DNS サーバー、代替 DNS サーバーの設定値を後ほど元に戻すために、全て控えてお いてください。
- 6. IP アドレスを [192.168.1.1] に、サブネットマスクを [255.255.255.0] と入力します。

インターネット ブロト DA GOP/IP2の 金載 ネットワークアンの機能がサポートをれている場 含ます。サポートされていない場合は、ネットワー でくなく、	5070 浅晶	74 Net	61 (81,67) 372 (12)	12년 12년 13	e e Sebt	
0 P 7FL288872.8894560 0.800 P 7FL288290 P 7FL20 977-05 72500 77465 9-172100	192 255 192	168 255 168	1 255 1	10 0 1		— 数値を入力する IP アドレス =192.168. 1. 1 サブネットマスク 255. 255. 255. 0
 ● 法の DNS サーバーのPFLスを使う(E) 優先 DNS サーバー(D) 代留 DNS サーバー(B) 	192	168	1 1 С	1 2 [Titl]	EQ	

- 7. 入力後、[OK] ボタンをクリックします。
- **8.** 3. で表示したプロパティ画面の [OK] ボタンをクリックして閉じます。
- **9.** 再度 [ネットワーク設定ユーティリティ]で検索を行い、ネットワークに接続されている WDR-7 の IP アドレスが表示されているか確認します。
- 10. 正常に表示されたら、ネットワークの初期設定を行ってください。
- **11.** ネットワークの初期設定終了したら、1. ~ 4. の手順で再度 [インターネットプロト コル(TCP / IP)]を開き、控えておいた IP アドレス、サブネットマスク、デフォルトゲー トウェイ、優先 DNS サーバー、代替 DNS サーバーの設定値に戻し、[OK] ボタンを クリックします。
- **12** ブラウザを起動して設定ユーティリティで設定したアドレス(URL)を入力し、正常に表示できるかご確認ください。

⁻ 企業ネットワーク等特殊な環境下であるなど、上記手順を行っても正常に表示できない場合は、ネットワークを管理している管理者 へご相談ください。

再インストール

WDR-7 for Windows の再インストールおよびバージョンアップする場合は、アン インストールを行ってからインストールしてください。また、アンインストールす る際は WDR-7 for Windows のアプリケーションを終了してから行ってください。

▲注意

- 付属ソフトウェア WDR-7 for Windows をインストールするパソコンでは、アドミニストレータ (パソコンの管理者) の権限が必要です。 - アンインストールを行っても、前回保存したデータファイルはそのままフォルダに残ります。

- **1.** Windows[®] のコントロールパネルの [プログラムの追加と削除] アイコンをクリックします。
- **2.** 現在インストールされているプログラムの中から WDR-7 for Windows を選択し、<削除>ボタンをクリックすると、確認メッセージが表示されます。

3.7473644	A 101 P 100		12.1	1
Fle	#9/331-37903473754	41910-34	-	-
79756	C Monoacila Carolitate 3	913	412472	-
EXISTES.	The Manual Of the Public of Station 2001	142	10.000	
TANK OF	22 Mounthour 10	1975	10040	
	32 HouselP St Hit	text	211048	
1000	1.8 1000070/P14-3			
Contract of the	TO PP DEBONDER	643	1.0040	
10 0	In last free	547	1000	
man.	· Dest Chief	540	10000	
10.000	fer 763 fermente be bintene @7014.181	WEE.	64010	
	In 723 fermin to Mature 271-6	9400	1879	
8	d etern	111	100.70	1
(MILLING)	STATISTICS STATISTICS	and the second second		
#\$1689	CONTRACTOR DESCRIPTION AND AND	Contraction of the local division of the loc		ľ
	TT: 7# by Hedres	TH	14.99	t,
	Beatrus Dangler 21 (1871)1221			
	The same of the second second			
	# Wellow # 16/10 (0/5 (0/9/1)			
	Western 18 Harts (2010) 28 WO			
	Witness of Stations (1) internal			
	A Research Publication Comments			

- **3.** よろしければ < はい > ボタンをクリックすると、アンインストールが実行されます。
- **4.** アンインストールが終了したら、インストールの手順に従い、再インストールを行ってください。

■付属ソフトウェア CD-ROM からアンインストールする

- **1.** 付属ソフトウェア CD-ROM をセットし、インストールメニューより [WDR-7 for Windows のインストール(アンインストール)] を選択し、実行ボタンをクリックしてください。
- **2.**[WDR-7 InstallShield wizard] より [削除] にチェックをし、[次へ] ボタンをクリック してください。メッセージにしたがって、アンインストールを行ってください



3. アンインストールが完了したら、インストールを実行してください。

WDR-7 のリセット(再設定)

設定した IP アドレス、ユーザー ID、パスワードなどを忘れてしまった場合は、 WDR-7 を工場出荷時の状態に戻し、再設定を行う必要があります。

- **1.** WDR-7 から AC アダプタを外してください。
- **2.** WDR-7 本体側面にある <RESET> ボタンに、細長いピンなどを差し込んで押してください。



- 3. ピンを差し込んだまま、WDR-7 を AC アダプタで電源に接続してください。
- **4.** WDR-7 本体正面の < 電源モニタ LED>(POWER)が、ゆっくりと点滅を開始したら、 ピンを抜いてください。
- **5.** 30 秒ほど経過すると、< 電源モニタ LED> (POWER) が再び点滅を始めます。 点滅から点灯に変わったら、リセット完了の合図です。



困ったときは

■ネットワーク設定ユーティリティ

- Q.1 [Windows セキュリティの重要な警告] というメッセージが表示されたのですが…
- A Windows XP SP3 以降の OS をお使いの場合、以下のような警告メッセージが表示される場合があります。特に問題 はありませんので、[ブロックを解除する]をクリックしてください。



- Q.2 プロキシサーバ経由で[ネットワーク設定ユーティリティ]は使えますか?
- A プロキシサーバ経由では通信ができません。Web ビューアは通信ができます。
- Q.3 ネットワーク初期設定で検索ができないのですが…

▲ 以下の原因が考えられます。 ● WDR-7 に AC アダプタから電源が供給されていない ● WDR-7 がお使いのパソコンと同一のネットワーク上にない ●別のパソコンで[ネットワーク設定ユーティリティ]を同時に使用している ●未設定の無線 LAN カードが挿入されている

- Q.4 ネットワーク初期設定で設定ができないのですが…
- ▲ 以下の原因が考えられます。
 ●ログイン ID やパスワードが間違っている
 ●同じ IP アドレスの WDR-7 が同一のネットワーク上に存在する
- **Q.5** [通信エラー(コネクションエラー)] が表示されます

▲ ネットワークがつながっていない可能性があります。以下の原因が考えられます。
 ● IP アドレスまたはドメイン、ログイン ID、パスワード、ポート番号のいずれかが間違っている
 ●実際にネットワークがつながっていない(LAN ケーブルの切断、ハブの故障、ルータの設定ミス、故障など)
 ●[メニュー]より[通信時間設定]で通信時間を遅くしてみる

- **Q.6** その他の通信エラーで通信ができないのですが…
- A 以下の原因が考えられます。
 - IP ブロックが ON になっていて、特定のパソコンからしか通信できない
 - ●何回かリトライし、それでもエラーの場合は WDR-7 の電源を OFF にし、再起動する。

●警報メールやテストメールの送信処理中。送信エラーのときは処理に時間がかかるので1分ほど待って リトライしてみる。

- **Q.7** 無線 LAN と有線 LAN はどちらが優先されますか?
- A 無線 LAN カードが挿入されている場合無線 LAN が優先されます。このため無線 LAN の設定を間違えている場合はた とえ有線 LAN が接続されていても、有線 LAN 経由の通信は行わず、通信ができません。
- Q.8 パスワードを忘れてしまいました

A 工場出荷時の設定に戻して、再設定を行ってください。

Q.9 IP アドレスの履歴や設定の履歴を見られないようにできますか?

▲ [メニュー]より[ログイン履歴]を[無効]にすると、履歴が表示されなくなります。 また、[ログイン履歴のクリア]を行うと、履歴を消去することができます。

■ WDR-7 Web ビューア

- Q.1 メールの送信ができないのですが…
- A 警報メールの送信テストは、実際にメールを受信できるかどうかだけです。メールの送信ができない場合、以下の問題が考えられます。
 - ●ネットワーク詳細設定でゲートウェイアドレスの設定を行っていない
 - ●ネットワーク詳細設定で DNS の設定を行っていない
 - ●ネットワーク詳細設定で SMTP サーバの設定を行っていない
 - ESS-ID の大文字と小文字を間違えている
 - SMTP サーバーの POP before SMTP 認証が必要なのに、ネットワーク詳細設定で POP before SMTP の 設定を行っていない。
 - ●送信元アドレスを SMTP サーバが認めていない(プロバイダの変更が必要)
- Q.2 無線 LAN に接続できません。何か無線 LAN の状態を確認する方法はありますか?
- ▲ 残念ながら確認方法はありませんが、以下を確認してみてください。
 ESS-ID や WEP キーコードが間違っている
 ●弊社が推奨している以外の無線 LAN カードを使っている
- Q.3 別の無線 LAN カードを試したら通信できなくなりましたが、どうしてですか?
- Q.4 システムの再起動を行ったら、記録データはどうなってしまうの?
- A システムの再起動を行っても記録データは消去されずに保存されています。 記録中の場合は、記録は中断しますが、再起動後に記録動作を続けます。
- Q.5 パスワードを忘れてしまいました
- **ム** 工場出荷時の設定に戻して、再設定を行ってください。

■ WDR-7 に関する Q&A

- Q.1 WDR-7 は AC アダプタを使うようになっていますが、停電時はどうなるのですか?
- A 停電するとWEBサーバ機能部分が動作しないためLANによる通信はできません。
 また、停電中は測定および記録動作は停止し、停電が解除されると測定および記録動作を続けます。
 ※[WEBサーバ]とは、[WEBサーバ機能に関するQ&A]を参照してください。
- **Q.2** 付属の LAN ケーブルでパソコンに直接つなぐことはできますか?
- A パソコンと WDR-7 を直接つなぐ場合は、クロス LAN ケーブルを使用します。
 付属の LAN ケーブルはストレート LAN ケーブルで、このケーブルではパソコンと WDR-7 を直接つなぐことができません。
 最寄のパソコン用品を扱うお店でクロス LAN ケーブルをお買い求めください。
- Q.3 WDR-7 は時計(カレンダー)を持っていますか?
- A WDR-7には内蔵時計(カレンダー)を搭載しています。 内蔵時計の日時が正確でないと吸い上げた記録データの記録日時等すべての日時が違ってしまいます。ご使用前に 正しいか確認してください。
- Q.4 WDR-7 を同じルーター内で使用する場合、何で識別するのですか?
- A 同じルーター下で WDR-7 を接続する場合、個々にプライベート IP アドレスを設定し、インターネット側からはポート番号で認識します。
- Q.5 ポート番号はどこに設定するのですか?
- A ポート番号は WDR-7の[ネットワーク設定ユーティリティ]より行います。 標準では HTTP 通信が 80 番ですが、インターネット公開などでルーター側の設定に合わせる際には WDR-7 とルー ターの双方を設定し直す必要があります。
- Q.6 LAN に接続しているパソコンのLAN ケーブルをWDR-7 に接続すれば、LAN に接続できますか?
- すでにパソコンなどに接続されている LAN ケーブルを挿しかえることで物理的にネットワーク接続は確立できても、IP アドレスなどの諸設定が行われていない限り WDR-7 をネットワークに接続(参加)することはできません。
 LAN ケーブルを挿した後は、[ネットワーク設定ユーティリティ]より IP アドレスやサブネットマスクの設定を行ってください。
- **Q.7** 無線 LAN に接続しているパソコンの無線 LAN カードを本体に挿し直せば、無線 LAN に接続されますか?
- A すでにパソコンなどに接続されている無線 LAN カードを挿しかえることで物理的にネットワーク接続は確立できても、IP アドレスなどの諸設定が行われていない限り WDR-7 はネットワークに接続 (参加) することはできません。 無線 LAN カードを挿した後は、[ネットワーク設定ユーティリティ]より IP アドレスやサブネットマスクの設定を行ってください。
- **Q.8** 無線 LAN を利用したいのですがどの商品を選べばよいのですか?
- A 無線 LAN CF カードに関しては弊社が動作確認をしているタイプをご使用ください。 使用可能な無線 LAN カードについては、弊社ホームページにて随時最新の情報を提供しております。
- Q.9 有線 LAN と無線 LAN のどちらが有効になるのですか?
- A 無線 LAN に正しい値が設定されていれば、無線 LAN が有効になります。
- Q.10 メールを発信できるようにするのはどうすればいいのですか?
 - A メールを利用する場合は、SMTP サーバが必要です。 インターネットに接続している場合は、加入されているプロバイダのメールサーバを利用するか、メールサーバの サービスを利用する手段があります。また、社内 LAN にメールサーバがある場合は、その社内 LAN のメールサー バを指定する事でメール送信ができる場合もありますので、一度ネットワーク管理者の方へご相談ください。

■ WEB サーバ機能に関する Q&A

- **Q.1** WDR-7 はサーバですか?
- A WDR-7 は WEB サーバ機能を搭載してます。この機能によって測定値の現在値表示やグラフ、データを提供します。
- Q.2 WEB サーバとは何ですか? クライアントとは何ですか?
- A コンピュータネットワークの中で複数のユーザにサービスを提供するために用意されているコンピュータをサーバと 呼び、サーバにサービスの提供を要求するコンピュータをクライアントと呼びます。 ほとんどの通信サービスはサーバとクライアントのやり取りという形で成立しています。
 WDR-7 の場合、WDR-7 は機能と情報を提供するためのサーバとなり、パソコンはこれらの機能や情報を閲覧し、利用するクライアントとなります。
 例えば、ホームページを蓄積して公開するのが [Web サーバ]、電子メールを送受信する役割をもっているのが [メー ルサーバ]です。

■ WEB サイト閲覧に関する Q&A

Q.1 WDR-7 はネットワークに接続しなくても使用できますか?

▲ WDR-7 はネットワークに接続しないと記録設定、記録データの吸い上げ、現在値表示等、各種設定が全てできません。

■ネットワークに関する Q&A

Q.1 ネットワークとは何ですが?

 A ケーブル(銅線や、光ファイバーなど)や赤外線、電波など、なんらかの手段で複数のコンピュータを回線でつなぎ 合わせて、お互いに持っている情報をやり取りする仕組みのことです。 コンピュータネットワークには大きく分けて次の2種類があります。
 LAN (= Local Area Network:ラン) 限られた範囲の中だけでコンピュータ同士を結んでいるコンピュータネットワークのことを指します。
 WAN (= Wide Area Network:ワン)
 LAN に対して、長距離回線で遠くのコンピュータと結んだネットワークのことを指します。インターネットは複数の ネットワークを結んだ WAN の一種といえます。

Q.2 IP アドレスとは何ですか?

 ネットワーク内で自分のパソコンを識別するためにパソコンに番号を振る必要があり、この番号をIPアドレスといいます。 インターネットなどの外部に接続する場合に用いられる IPアドレスを " グローバル IPアドレス "、ローカルエリアネットワーク内で使用する IPアドレスを " プライベート IPアドレス "と呼ばれています。 IPアドレスは、"192.168.15.10 "のように 4 つのブロックをピリオド(.)で区切られています。割り振れるのは 0 ~ 255までの数字で、プライベート IPアドレスの "192.168."で始まるアドレスなどが良く知られています。 ※ただし、255は一般的には使われません。ネットワークに参加するには必ず必要となる番号ですので、お客様の環境に合った IPアドレスを設定 する必要があります。

- Q.3 サブネットマスクとは何ですか?
- A IP アドレスには、コンピュータが所属するネットワークのアドレス(ネットワークアドレス)と、ネットワーク内でのコンピュータ自身のアドレス(ホストアドレス)から構成されています。その境目はサブネットマスクの値で決まります。

	← ;	ネットワークアドレス		◆ ホストアドレス ◆
IP アドレス	192	168	15	10
サブネットマスク	255.	255.	255.	0

サブネットマスクも IP アドレスと同じように "255.255.255.0"のように 4 つのブロックをピリオド (.) で区切られ ています。ネットワークに参加するには必ず必要となる番号ですので、お客様の環境に合ったサブネットマスクを設 定する必要があります。

Q.4 どのように IP アドレス/サブネットマスクを設定すれば良いのですか?

A IP アドレスとサブネットマスクの数値の設定は、お客様がご使用になられるネットワーク環境(構成)によって異なりますので、社内 LAN のネットワーク管理者の方へご相談されることをおすすめしますが、社内 LAN を例としての設定を簡単に説明します。
 社内 LAN に接続されているパソコンのサブネットマスクが "255.255.255.0"、IP アドレスが "192.168.100.1"の

社内 LAN に接続されているハリコンのサブネットマスクか。255.255.255.0°、IP アトレスか。192.168.100.1°の 場合、サブネットマスクはパソコンと同じ " 255.255.255.0 " と設定します。

IP アドレスは 192. 168. 100. *** と設定します。*** の部分は社内 LAN に接続されている他のパソコンの IP アドレスと 重複しないように 1 ~ 254 まで IP アドレスを割り当てることができます。



Q.5 MAC アドレスとは何ですか?

A MACアドレスとは、ネットワーク通信を行う部分(パソコン、サーバ、ルータ等)には個別にアルファベットと数字で組み合わされた固有の番号が設定されています。このMACアドレスはハードウェアに対して割り振られており、 重複することが無い世界に1つしかない番号となります。 携帯電話に例えると、電話番号のように変更できない、電話機本体固有のシリアルナンバーのようなものであると言えるでしょう。

WDR-7では、本体背面のシールに記載されています。

Q.6 ポート番号とは何ですか?

- ▲ LAN ケーブルや電話回線を使用して通信を行う TCP / IP 通信では、複数のアプリケーションをポート番号で識別しています。
 ポート番号は0~65535 番まであります。このうち0~1023 番までは、あらかじめ通信サービスごとに予約されている番号で、その番号を[ウェルノウンポート番号]といいます。
 [ウェルノウンポート番号]には、HTTP 通信:80 番、FTP 通信:20 番・21 番、SMTP 通信(メール送信):25 番、POP3 通信(メール受信):110 番などがあります。
 正しく通信を行うためには、このポート番号を正しく設定しなくてはなりません。
- **Q.7** ゲートウェイとは何ですか?
- A 規格の異なるネットワークどうしをつなぐ役割を持った機器やソフトウェアをゲートウェイといいます。 例えば、携帯電話をインターネットに接続するときなど、全く異なる機器どうしをつなぐときに利用されます。ゲートウェイには出入り口という意味があり、ルーターをこのように呼ぶこともあります。 ゲートウェイの設定を行う際は、ゲートウェイの役目を果たす機器の IP アドレスを設定する必要があります。

Q.8 URL とは何ですか?

Question URL とは、DNS という機能により IP アドレスがどこのサーバであるか把握しやすい形式にしたアドレスです。
 このアドレスは "http://" から始まり、ドメイン、情報の種類やサーバ名、ポート番号、フォルダ名、ファイル名などで構成されます。

http://www.tandd.co.jp/product/wdr7/index.php

フォルダ名 ファイル名

例えば、"www.tandd.co.jp" に対応付けられている IP アドレスが "61.197.203.107" のときは、ブラウザの URL 入 力欄に [http://61.197.203.107/product/wdr7/index.php] と入力すると、 [http://www.tandd.co.jp/product/wdr7/index. php] と同じページが表示されます。

※ DNS とはドメインネームサーバと呼び、"61.197.203.107" のような数値だけでは何のサーバか把握しずらい IP アドレスを "www.tandd.co.jp" のような把握しやすい名前に変換し、目的のサーバへアクセスする役目を果たしています。

■インターネットに関する Q&A

Q.1 固定 IP アドレスとは何ですか?

 A 通常インターネット接続する際、加入しているプロバイダより接続するたびにまたは一定時間経過するごとに異なる IP アドレスを自動で割り振られています。 この方式では常に IP アドレスが変化するため、使用しているパソコンが不正アクセスを受けにくいようになっていま す。逆に、サーバとしてパソコンや WDR-7 を利用する場合、アクセスする度に異なる IP アドレスを URL に入力しな くてはならなくなります。これではアクセスする度に現在の IP アドレスを把握する必要があるため、利便性に欠けて しまいます。 そこで、各プロバイダでは固定 IP アドレスサービスというサービスがあります。 固定 IP アドレスサービスでは、常に特定の IP アドレス (1 個)が割り当てられるようになります。 プロバイダによっては加入と同時に固定 IP アドレスを割り振られる場合がありますが、ほとんどは新たに固定 IP ア ドレスのサービスを申し込まなくてはなりません。

- Q.2 固定 IP アドレスはどのように取得するのですか?
- A 固定 IP アドレスはご加入のプロバイダ(一部回線業者)が提供するサービスです。 固定 IP アドレスの取得方法や IP アドレスの値等につきましては、ご加入頂いてるプロバイダへお問い合わせください。

Q.3 固定 IP アドレスはどのような設定をするのですか?

 WDR-7をインターネットで公開する場合、固定 IP アドレスは WDR-7本体ではなくルーターへ設定します。また、本機のみでは直接インターネット回線へ接続することは一部の専用回線を除いて不可であるため、一般的な ADSL やFTTH 回線の場合、本機と ADSL (FTTH) モデムとの間にルーターを介する必要があります。 ルーターを設置した場合、ルーターに対してインターネット固定 IP アドレスを割当て、外部よりルーター経由でWDR-7 ヘアクセスするようになります。この場合、ルーターはインターネット用の外部 IP アドレスと、社内(家庭内) LAN 用の内部 IP アドレスの二つを持つことになります。

Q.4 固定 IP を使わずに URL を使いたいのですがどうすれば良いのですか?

 A 固定 IP アドレスを使わずに WDR-7 に URL でアクセスする場合、ダイナミック DNS という方法があります。 DNS とは、ドメインネームサーバと呼び、"61.197.203.107"のような数値だけでは何のサーバか把握しずらい IP アドレスを "www.tandd.co.jp "のような把握しやすい名前に変換し、目的のサーバへアクセスする役目を果たしています。
 この DNS というのは、名前から変換される IP アドレスは常に固定 IP アドレスとなっています。

しかし、何らかの理由で固定 IP アドレスを使用できない場合やセキュリティ上 IP アドレスを固定にしたくないという場合に常に変動する IP アドレスに対応できるようにしたのがダイナミック DNS です。

例えば、当初の IP アドレスが " 210. 0. 0. 1 " であり、この IP アドレスに対する URL が " http://www.wdr7.com " であったとします。

この"210.0.0.1"という IP アドレスは、プロバイダが定期的に割り当てている変動する IP アドレスです。このプロバイダより割り振られた IP アドレスは時間経過で定期的に更新され、しばらくした後に"210.0.0.2"という IP アドレスに変更されてしまいました。

通常の DNS ではこの時点で目的とするサーバへアクセスすることが不能となってしまいますが、ダイナミック DNS は変更された後の IP アドレスを追跡し、常に同じ URL で目的のサーバにアクセスすることが可能となります。 ダイナミック DNS は、プロバイダにより色々なタイプがありますので、ご加入されているプロバイダへお問い合わせ ください。

Q.5 固定 IP アドレスを取得(使用)せずに警報メール機能を使う場合は?

A 固定 IP アドレスを取得(使用)しなくても、ダイナミック DNS などの方法でインターネット接続できれば、必ず固定 IP アドレスを取得(使用)していなくてもメール送信は理論上行うことはできますが、これはお客様が加入されているプロバイダや社内のメールサーバに対して正常にデータを送信できることが前提です。 基本的にはインターネット接続や社内メールサーバへアクセスできる環境であればメール送信は可能です。 FΑQ

Q.6 固定 IP アドレスも URL も使用せずにインターネットへ接続できますか?

 A 固定 IP アドレスも URL も使用せずにインターネットに接続することは可能ですが、プロバイダより定期的に割り当 てられてしまう変動 IP アドレスによってスムーズにアクセスすることが困難になってしまいます。 例えば、1時間前に確認した IP アドレスに再度アクセスしたら、アクセス不能状態となっていて、再度アクセスした くても新しい IP アドレスを確認できない等の問題が発生してきます。 インターネットに接続する際は、固定 IP アドレスやダイナミック DNS を利用されることをお勧めします。

- Q.7 インターネットに WDR-7 を接続した場合、他人に記録データを読み取られたり、設定を変えられたりすることはありませんか?
- A インターネットに接続する限りこれは常に不正アクセスの対象となってしまう可能性は十分に考えられます。 基本的には ID とパスワードが外部に漏れない限り重要な部分はアクセスすることはできません。 しかし、絶対に ID とパスワードが破られないという保障は無いため、セキュリティ上の問題でこれらの公開が望ましくない場合は、ファイアーウォール等のセキュリティ製品をネットワーク内に組み込み、万全の状態で公開されることをお勧めします。
- Q.8 POP Before SMTP とは何ですか?
- POP Before SMTP とは、メール送受信方法の一つです。
 メールを送受信するメールサーバには SMTP と POP という仕様があり、メールを送信する時は SMTP サーバを、受信する時は POP サーバを利用するのが一般的です。
 通常、送信や受信は個別に行われていますが、最近のスパムメールなどのセキュリティ的観点から POP Before SMTP というメールサーバ仕様が登場しました。
 この POP Before SMTP という仕様は、一旦 POP サーバにログイン ID とパスワードでログオンして、その後一定時間内に SMTP サーバへアクセスしてメール送信を行うという仕様です。

製品仕様

■ Web Data Recorder WDR-7 本体

測定要素	アナログ信号、ON/OFF 信号
チャンネル数	アナログ信号 4 チャンネル、ON/OFF 信号 4 チャンネル 合計 8 チャンネル
アナログ信号入力:	
チャンネル数	4 チャンネル(GND 共通)
入力信号	電圧または 4-20 m A 信号(ソフトウェアによる通信で切り替え)
電入力範囲・精度	電圧0~5V(入力インピーダンス 990kΩ)/ 精度 ±0.5% + 7mV(10 ~ 30℃の環境下において)
	4-20mA 信号 0 ~ 40mA(入力インピーダンス 100 Ω)/ 精度 ±1% + 0.07mA(10 ~ 30℃の環境下において)
測定分解能	電圧···········1.4 m V
测空周期	4-2011A 信号0.014 III A 1 秒(100mg V 10 サンプリングの平均値)
洞足洞知	
ロレ业水パンエム	平均値記録記録間隔内の測定データの平均値
	ピーク値記録…記録間隔内の最大値または最小値
記録方式	定間隔記録…1 秒から 60 分までの 15 通りから選択
記録容量	7200 データ× 4 チャンネル
記録モード	エンドレスモード(記録容量がいっぱいになると、先頭のデータに上書きして記録)
監視機能	設定値(上限値及び下限値)と測定データの比較。比較結果が判定時間以上設定値を超えた時警報状態とする
判定時間	1 秒から 60 分までの 15 通りから選択
ON/OFF 信号入力	
チャンネル数	ON/OFF 信号入力 4 チャンネル
入力信号	接点入力または電圧入力(本体スイッチで切り替え)
入力電圧範囲	$0V \sim 25V$
検出電圧	ON (Low):1V以下 OFF(High):3V以上
チャタリングフィルタ	なしまたは 30ms(ソフトウェアによる設定)
検出能力	チャタリングフィルタなしの時:250Hz 以下 / ON(Low) 時間および OFF(High)時間 2ms 以上
電圧入力	フォトカプラによるアイソレーション
接点(無電圧)入力	5V 4.7k Ωでプルアップ(GND 共通)
イベント時刻分解能	1秒
測定周期	チャタリングフィルタなしの場合1ms 周期で信号レベルを検出し確定する
	チャタリンクフィルタ 30ms の場合1ms 周期でレベルを検出し、30 回以上連続して同じ状態の時
記録形式	
	イベント記録極性変化した時刻を記録
記録方式	 定間隔記録 1 秒から 60 分までの 15 通りから選択
	イベント (極性変化)記録… イベント発生時の時刻
	パルス or 定間隔記録の時はアナログと ON/OFF 信号は同じ記録間隔
記録容量	パルス or 定間隔 7200 x 4 チャンネル
討守工一ド	イハント (極性変化) … 3000 X 4 テヤンイル//
1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	エンドレスと「「(記録谷重がいうはいになると、元頃の)」シに上音さして記録)
<u> </u>	
	判定時間が 1 ~ 60 分の場合 判定時間の 1/60 の間隔で比較
	レベル(極性)変化…比較結果が設定値を超えた時警報状態とする
	指定レベルに変化後その状態が、判定時間以上継続した時警報状態とする
判定時間	1 杪から 60 分までの 15 通りから選択 (各チャンネル毎に設定可)

電源	専用 AC アダプタ
消費電流	0.3A(CF スロットが空の状態)
接点出力(通報出力)	出力点数:1ch
	出力回路:フォト MOS リレー接点
	オフ時の電圧:AC/DC50V 以下 オン電流:0.1A 以下 オン抵抗:35 Ω(最大)
5V 出力	出力点数: 2 ポート
	出力電圧:5V ± 5% MAX:20mA 出力抵抗:2Ω 以下
タイマーカレンダーバックアップ	マンガンリチウム二次電池内蔵により、フル充電時は約5日間停電しても記録再開可 ※1
	記録データ及び設定値は不揮発性メモリにより保存
インターフェイス(通信)※2	RS-232Cモデム接続専用
	RJ-45
	CF カードスロット無線 LAN、データ通信カード(FOMA、Air Η ")
プロトコル	HTTP、SMTP、SNTP、FTP、PPP
本体寸法/質量	H83 × W102 × D28 mm(突起部は除く)/ 約 140g
本体動作環境※3	温度:0~50℃/湿度:20~80% RH 以下(結露しないこと)
付属品	AC アダプタ(AD-0605)/LAN ケーブル(LN-20W)1 本 / ソフトウェア 一式 / 導入ガイド(保証書)1 部

※1:電池容量が不十分な場合は記録データが失われる場合があります。

※2:使用可能な CF カードやその他インターフェイスは、弊社動作確認済み製品をご利用ください。弊社ホームページにて情報を提供しております。

※3: CF カード使用時は CF カードの動作環境に準じてください。

■ WDR-7 for Windows[®](付属ソフトウェア)

【ネットワーク設定ユーティリティ】

設定	ネットワーク初期設定、ネットワーク詳細設定
その他	ログイン履歴 (有効/無効)、ログイン履歴のクリア、通信時間設定

[WDR-7 for Windows]

登録・設定	設置場所登録・削除 設置場所設定、チャンネル設定、警報設定、自動吸い上げ設定、ブラウザ設定、アップロード設定
通信	現在値モニタ、警報状態、記録データ吸い上げ、記録開始・停止、時刻取得、全チャンネルの警報監視を中断、 全パラメータ取得、パラメータを工場出荷時に戻す、通信テスト

【マルチスケールグラフ】

チャンネル数	8 チャンネル同時表示 / 処理
グラフ	測定値の折れ線グラフ(マウスでグラフの拡大 / 縮小 / スクロール表示可能)・データ一覧表示 チャンネル毎のグラフ色変更・指定チャンネルの表示 / 非表示・スケール表示 ON/OFF
データ	チャンネル名、記録間隔、データ数、最高値・最小値・平均値、積算値、単位、 任意な2点間(AB カーソル位置)の時間差
ファイル出力	専用データファイル出力、テキストファイル(CSV 等)出力 (指定範囲:期間のファイル出力可能)
印刷	グラフ印刷・データー覧印刷
その他	データー覧表示・計算範囲(期間)設定・データメンテナンス チャンネル毎のデータ削除・チャンネル並び替え・チャンネル結合・記録条件の編集 縦軸表示範囲設定・スケール単位の設定・印刷プレビュー・印刷・テキスト形式で保存

【イベントビューア】

チャンネル数	64 チャンネル同時表示 / 処理(イベント時刻記録のデータのみ)
一覧表	チャンネル毎のイベント時刻データー覧表示 表示形式切り替え(記録日時 / 時間差)
その他	表示の切り替え(昇順 / 降順 / 立ち上がりエッジ / 立ち下がりエッジ / 両エッジ) テキスト形式で保存

■パソコンの動作環境

OS*1	Microsoft Windows 8 32/64bit 日本語版 *2
	Microsoft Windows 7 32/64bit 日本語版
	Microsoft Windows Vista 32bit (SP1 以降) 日本語版
	Microsoft Windows XP 32bit (SP3 以降) 日本語版
ブラウザ	Internet Explorer 6.xx(日本語版)以降

*1:インストール時、Administrator(パソコンの管理者)の権限が必要になります。

*2:Windows 8 をご利用の場合、弊社ソフトウェアは「デスクトップ」画面での動作のみサポート対象となります。

オプション

■ AC アダプタ: AD-0605

ケーブル長:1.8 m 材質:塩化ビニール被覆電線



■壁面アタッチメント:TR-5WK1

材質:ポリカーボネート 付属:ビス2本 両面テープ1枚



■製品に関するお問い合わせ先

株式会社ティアンドデイ

〒 390-0852 長野県松本市島立 817-1 TEL:0263-40-0131 FAX:0263-40-3152 お問い合わせ受付時間:月曜日~金曜日(弊社休日は除く) 9:00~12:00・13:00~17:00

ホームページ http://www.tandd.co.jp/

ホームページを開設しています。各種製品の最新情報や、イベント情報、 ソフトウェアの提供、サポート案内などティアンドデイの情報を発信して います。是非ご覧ください。

Web Data Recorder WDR-7 取扱説明書

2014 年 1 月 第 6 版発行 発行 株式会社ティアンドデイ

© Copyright T&D Corporation. All rights reserved.